

平成 19年 12月 27日



厚生労働省 医薬食品局
食品安全部基準審査課 殿

東京都港区芝大門 2丁目 4番6号
財団法人 日本冷凍食品検査協会
理事長 前田 重春

件 名 ボツリヌス菌の汚染実態調査に係る試験検査等業務

ご依頼を受けました標記の分析結果を別紙のとおりご報告いたします。

記

(別紙)

ボツリヌス菌の汚染実態調査報告書 1部

(別紙)

検査結果報告書

1. 分析内容

食品中のボツリヌス菌の汚染実態調査に係る試験検査

2. 項目、検体数、及び分析方法

試料	分析項目	検体数	分析方法
玄米	食品中のボツリヌス菌検出及び毒素型の特定	129	*
精米		207	
米粉		200	
豆類及び種実類		284	
その他		201	
総計		1021	

*分析方法

食品衛生検査指針2004(微生物編)に掲げるボツリヌス菌の検出方法及び毒素型の特定方法に準拠する。

3. 分析者

財団法人 日本冷凍食品検査協会 仙台検査所

4. 分析結果

別添

別添1-1

玄米結果一覧

大分類	小分類(銘柄)	産 地	収穫年度	結果
玄米	きらら397玄米	北海道	H19	陰性
玄米	きらら397玄米	北海道	H18	陰性
玄米	きらら397玄米	北海道	H19	陰性
玄米	きらら397玄米	北海道	H19	陰性
玄米	きらら397玄米	北海道	H18	陰性
玄米	きらら397玄米	北海道	H18	陰性
玄米	ななつぼし玄米	北海道	H19	陰性
玄米	ほしのゆめ玄米	北海道	H19	陰性
玄米	ほしのゆめ玄米	北海道	H18	陰性
玄米	つがるロマン玄米	青 森	H18	陰性
玄米	つがるロマン玄米	青 森	H18	陰性
玄米	つがるロマン玄米	青 森	H18	陰性
玄米	つがるロマン玄米	青 森	H19	陰性
玄米	つがるロマン玄米	青 森	H18	陰性
玄米	あきたこまち玄米	岩 手	H19	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	岩 手	H19	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	岩 手	不明	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	岩 手	H18	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	岩 手	H18	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	岩 手	H18	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	岩 手	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	宮 城	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	宮 城	H18	陰性
玄米	ササニシキ玄米	宮 城	H19	陰性
玄米	ササニシキ玄米	宮 城	H18	陰性
玄米	ササニシキ玄米	宮 城	H18	陰性
玄米	ササニシキ玄米	宮 城	H18	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	宮 城	H19	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	宮 城	H18	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	宮 城	H18	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	宮 城	H18	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	宮 城	H18	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	宮 城	H18	陰性
玄米	いっすんぼうし玄米	宮 城	不明	陰性
玄米	あきたこまち玄米	秋 田	H19	陰性
玄米	あきたこまち玄米	秋 田	H18	陰性
玄米	あきたこまち玄米	秋 田	H18	陰性
玄米	あきたこまち玄米	秋 田	H18	陰性
玄米	あきたこまち玄米	秋 田	H19	陰性
玄米	あきたこまち玄米	秋 田	H19	陰性
玄米	あきたこまち玄米	秋 田	H18	陰性
玄米	あきたこまち玄米	秋 田	H19	陰性
玄米	あきたこまち玄米	秋 田	H18	陰性
玄米	あきたこまち玄米	秋 田	H18	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	秋 田	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	山 形	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	山 形	H18	陰性

別添1-1

玄米結果一覧

大分類	小分類(銘柄)	産地	収穫年度	結果
玄米	コシヒカリ玄米	山形	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	山形	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	山形	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	山形	H18	陰性
玄米	はえぬき玄米	山形	H18	陰性
玄米	はえぬき玄米	山形	H18	陰性
玄米	はえぬき玄米	山形	H18	陰性
玄米	はえぬき玄米	山形	H18	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	山形	H19	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	山形	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	福島	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	福島	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	福島	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	福島	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	福島	H18	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	福島	H19	陰性
玄米	ひとめぼれ玄米	福島	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	茨城	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	茨城	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	茨城	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	茨城	H18	陰性
玄米	ミルキークイン玄米	茨城	不明	陰性
玄米	ミルキークイン玄米	茨城	不明	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	栃木	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	千葉	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	千葉	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	千葉	H19	陰性
玄米	ふさおとめ玄米	千葉	H18	陰性
玄米	ふさおとめ玄米	千葉	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H17	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H19	陰性

別添1-1

玄米結果一覧

大分類	小分類(銘柄)	産地	収穫年度	結果
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	新潟	H19	陰性
玄米	コシイブキ玄米	新潟	H18	陰性
玄米	コシイブキ玄米	新潟	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	富山	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	富山	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	石川	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	石川	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	福井	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	福井	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	山梨	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	長野	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	長野	不明	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	長野	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	愛知	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	三重	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	滋賀	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	滋賀	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	滋賀	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	京都	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	兵庫	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	兵庫	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	鳥取	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	島根	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	岡山	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	広島	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	山口	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	愛媛	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	佐賀	H19	陰性
玄米	ヒノヒカリ玄米	佐賀	H18	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	長崎	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	熊本	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	大分	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	宮崎	H19	陰性
玄米	コシヒカリ玄米	鹿児島	H19	陰性

別添2-1

精米結果一覧

大分類	小分類(銘柄)	産 地	収穫年度	結果
精米	きらら397	北海道	H19	陰性
精米	きらら397	北海道	H19	陰性
精米	きらら397	北海道	H19	陰性
精米	きらら397	北海道	H18	陰性
精米	きらら397	北海道	H18	陰性
精米	きらら397	北海道	H18	陰性
精米	きらら397	北海道	H19	陰性
精米	きらら397	北海道	H19	陰性
精米	ななつぼし	北海道	H19	陰性
精米	ななつぼし	北海道	H19	陰性
精米	おぼろづき	北海道	H19	陰性
精米	ほしのゆめ	北海道	H18	陰性
精米	ほしのゆめ	北海道	H19	陰性
精米	つがるロマン	青 森	H19	陰性
精米	つがるロマン	青 森	H19	陰性
精米	つがるロマン	青 森	H19	陰性
精米	つがるロマン	青 森	H18	陰性
精米	つがるロマン	青 森	H18	陰性
精米	つがるロマン	青 森	H18	陰性
精米	つがるロマン	青 森	H19	陰性
精米	つがるロマン	青 森	H18	陰性
精米	まっしぐら	青 森	H19	陰性
精米	あきたこまち	岩 手	H19	陰性
精米	あきたこまち	岩 手	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	岩 手	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	岩 手	H18	陰性
精米	ひとめぼれ	岩 手	H18	陰性
精米	コシヒカリ	宮 城	H19	陰性
精米	コシヒカリ	宮 城	H18	陰性
精米	コシヒカリ	宮 城	H18	陰性
精米	ササニシキ	宮 城	H19	陰性
精米	ササニシキ	宮 城	H19	陰性
精米	ササニシキ	宮 城	H19	陰性
精米	ササニシキ	宮 城	H18	陰性
精米	ひとめぼれ	宮 城	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	宮 城	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	宮 城	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	宮 城	H18	陰性
精米	たきたて	宮 城	H19	陰性
精米	たきたて	宮 城	H19	陰性
精米	まなむすめ	宮 城	H19	陰性
精米	みやこがねもち	宮 城	H18	陰性
精米	あきたこまち	秋 田	H19	陰性
精米	あきたこまち	秋 田	H19	陰性
精米	あきたこまち	秋 田	H19	陰性
精米	あきたこまち	秋 田	H19	陰性
精米	あきたこまち	秋 田	H18	陰性

別添2-1

精米結果一覧

大分類	小分類(銘柄)	産 地	収穫年度	結果
精米	あきたこまち	秋 田	H18	陰性
精米	あきたこまち	秋 田	H18	陰性
精米	あきたこまち	秋 田	H18	陰性
精米	あきたこまち	秋 田	H18	陰性
精米	ひとめぼれ	秋 田	H19	陰性
精米	萌えみのり	秋 田	H19	陰性
精米	コシヒカリ	山 形	H19	陰性
精米	コシヒカリ	山 形	H18	陰性
精米	コシヒカリ	山 形	H18	陰性
精米	コシヒカリ	山 形	H18	陰性
精米	はえぬき	山 形	H19	陰性
精米	はえぬき	山 形	H19	陰性
精米	はえぬき	山 形	H19	陰性
精米	はえぬき	山 形	H18	陰性
精米	はえぬき	山 形	H18	陰性
精米	ひとめぼれ	山 形	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	山 形	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	山 形	H18	陰性
精米	夢ごち	山 形	H19	陰性
精米	コシヒカリ	福 島	H19	陰性
精米	コシヒカリ	福 島	H18	陰性
精米	コシヒカリ	福 島	H18	陰性
精米	コシヒカリ	福 島	H18	陰性
精米	ひとめぼれ	福 島	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	福 島	H18	陰性
精米	コシヒカリ	茨 城	H19	陰性
精米	コシヒカリ	茨 城	H18	陰性
精米	ミルキークイン	茨 城	H19	陰性
精米	ミルキークイン	茨 城	H19	陰性
精米	コシヒカリ	栃 木	H19	陰性
精米	コシヒカリ	栃 木	H19	陰性
精米	コシヒカリ	栃 木	H18	陰性
精米	ミルキークイン	栃 木	H19	陰性
精米	彩のかがやき	埼 玉	H19	陰性
精米	どんとこい	埼 玉	H19	陰性
精米	アキニシキ	埼 玉	H19	陰性
精米	イセヒカリ	埼 玉	H19	陰性
精米	キヌヒカリ	埼 玉	H19	陰性
精米	コシヒカリ	千 葉	H19	陰性
精米	コシヒカリ	千 葉	H19	陰性
精米	コシヒカリ	千 葉	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	千 葉	H19	陰性
精米	ふさがね	千 葉	H19	陰性
精米	ミルキークイン	千 葉	H19	陰性
精米	キヌヒカリ	神奈川	H19	陰性
精米	キヌヒカリ	神奈川	H19	陰性
精米	さとじまん	神奈川	H19	陰性

別添2-1

精米結果一覧

大分類	小分類(銘柄)	産 地	収穫年度	結果
精米	喜寿	神奈川	H19	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H19	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H19	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H19	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H17	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H19	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H18	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H19	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H19	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H18	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H18	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H19	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H18	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H18	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H18	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H18	陰性
精米	コシヒカリ	新 潟	H18	陰性
精米	コシイブキ	新 潟	H18	陰性
精米	コシイブキ	新 潟	H19	陰性
精米	コシヒカリ	富 山	H19	陰性
精米	コシヒカリ	富 山	H19	陰性
精米	コシヒカリ	富 山	H19	陰性
精米	コシヒカリ	石 川	H19	陰性
精米	コシヒカリ	石 川	H18	陰性
精米	能登ひかり	石 川	H19	陰性
精米	コシヒカリ	福 井	H19	陰性
精米	花キラリ	福 井	H19	陰性
精米	コシヒカリ	山 梨	H19	陰性
精米	コシヒカリ	長 野	H19	陰性
精米	コシヒカリ	長 野	H19	陰性
精米	あきたこまち	長 野	H19	陰性
精米	ハツシモ	岐 阜	H19	陰性
精米	コシヒカリ	岐 阜	H19	陰性
精米	コシヒカリ	岐 阜	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	岐 阜	H19	陰性
精米	あさひの夢	岐 阜	H19	陰性
精米	あいちのかおり	愛 知	H19	陰性
精米	コシヒカリ	愛 知	H19	陰性
精米	まつりばれ	愛 知	H19	陰性
精米	コシヒカリ	三 重	H19	陰性
精米	コシヒカリ	三 重	H19	陰性
精米	キヌヒカリ	三 重	H19	陰性
精米	キヌヒカリ	滋 賀	H19	陰性
精米	コシヒカリ	滋 賀	H19	陰性
精米	コシヒカリ	滋 賀	H19	陰性
精米	コシヒカリ	滋 賀	H18	陰性
精米	コシヒカリ	京 都	H19	陰性
精米	コシヒカリ	京 都	H19	陰性

別添2-1

精米結果一覧

大分類	小分類(銘柄)	産地	収穫年度	結果
精米	キヌヒカリ	京都	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	京都	H19	陰性
精米	キヌヒカリ	大阪	H19	陰性
精米	コシヒカリ	兵庫	H19	陰性
精米	コシヒカリ	兵庫	H18	陰性
精米	キヌヒカリ	兵庫	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	兵庫	H18	陰性
精米	ヒノヒカリ	奈良	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	奈良	H19	陰性
精米	あきたこまち	奈良	H19	陰性
精米	キヌヒカリ	和歌山	H19	陰性
精米	コシヒカリ	和歌山	H19	陰性
精米	コシヒカリ	鳥取	H19	陰性
精米	コシヒカリ	鳥取	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	鳥取	H19	陰性
精米	コシヒカリ	島根	H19	陰性
精米	コシヒカリ	島根	H19	陰性
精米	コシヒカリ	島根	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	岡山	H19	陰性
精米	コシヒカリ	岡山	H19	陰性
精米	コシヒカリ	広島	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	広島	H19	陰性
精米	コシヒカリ	山口	H19	陰性
精米	コシヒカリ	山口	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	山口	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	山口	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	山口	H19	陰性
精米	コシヒカリ	徳島	H19	陰性
精米	コシヒカリ	徳島	H19	陰性
精米	キヌヒカリ	徳島	H19	陰性
精米	キヌヒカリ	徳島	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	香川	H19	陰性
精米	コシヒカリ	香川	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	愛媛	H19	陰性
精米	あきたこまち	愛媛	H19	陰性
精米	コシヒカリ	愛媛	H19	陰性
精米	コシヒカリ	高知	H19	陰性
精米	コシヒカリ	高知	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	高知	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	福岡	H18	陰性
精米	ヒノヒカリ	福岡	H19	陰性
精米	夢つくし	福岡	H19	陰性
精米	コシヒカリ	佐賀	H19	陰性
精米	コシヒカリ	佐賀	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	佐賀	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	佐賀	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	佐賀	H18	陰性

別添2-1

精米結果一覧

大分類	小分類(銘柄)	産 地	収穫年度	結果
精米	天使の詩	佐 賀	H19	陰性
精米	夢しずく	佐 賀	H19	陰性
精米	コシヒカリ	長 崎	H19	陰性
精米	コシヒカリ	長 崎	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	長 崎	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	熊 本	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	熊 本	H19	陰性
精米	森のくまさん	熊 本	H19	陰性
精米	コシヒカリ	熊 本	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	大 分	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	大 分	H19	陰性
精米	ひとめぼれ	大 分	H19	陰性
精米	コシヒカリ	大 分	H19	陰性
精米	コシヒカリ	宮 崎	H19	陰性
精米	コシヒカリ	宮 崎	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	宮 崎	H19	陰性
精米	コシヒカリ	鹿児島	H19	陰性
精米	コシヒカリ	鹿児島	H19	陰性
精米	ヒノヒカリ	鹿児島	H19	陰性

米粉結果一覧

大分類	小分類(銘柄)	産 地(原産国)	結果
米粉	米粉 白玉粉	国産	陰性
米粉	米粉 白玉粉	国産	陰性
米粉	米粉 白玉粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんごの粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんごの粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんごの粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんごの粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 もち粉	国産	陰性
米粉	米粉 もち粉	国産	陰性
米粉	米粉 もち粉	国産	陰性
米粉	米粉 白玉粉(金)	国産	陰性
米粉	米粉 白玉粉(銀)	国産	陰性
米粉	米粉 白玉粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんご粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 糯粉	国産	陰性
米粉	米粉 糯粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	上新粉	国産	陰性
米粉	上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんご粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんご粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性

米粉結果一覽

大分類	小分類(銘柄)	産地(原産国)	結果
米粉	米粉 米粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんご粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 柏餅粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 糯米粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 牛皮粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 牛皮粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんご粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 糯米粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 タイ糯粉	タイ	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 タイ糯粉	タイ	陰性
米粉	米粉 だんご粉	国産	陰性

米粉結果一覧

大分類	小分類(銘柄)	産 地(原産国)	結果
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 白玉粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 ライスフラワー	国産	陰性
米粉	米粉 ライスフラワー	国産	陰性
米粉	米粉 ライスフラワー	国産	陰性
米粉	米粉 (紫)上用粉	国産	陰性
米粉	米粉 (紫)上用粉	国産	陰性
米粉	米粉 (紫)上用粉	国産	陰性
米粉	米粉 うるち米粉	国産	陰性
米粉	米粉 うるち米粉	国産	陰性
米粉	米粉 国産うるち米粉	国産	陰性
米粉	米粉 国産うるち米粉	国産	陰性
米粉	米粉 (青)餅粉	国産	陰性
米粉	米粉 (紫)餅粉	国産	陰性
米粉	米粉 (紫)餅粉	国産	陰性
米粉	米粉 (紫)餅粉	国産	陰性
米粉	米粉 加工用もち米粉	国産	陰性
米粉	米粉 加工用うるち米粉	国産	陰性
米粉	米粉 加工用うるち米粉	国産	陰性
米粉	米粉 (緑)餅粉	国産	陰性
米粉	米粉 もち粉	国産	陰性
米粉	米粉 もち粉	国産	陰性
米粉	米粉 もち粉	アメリカ	陰性
米粉	米粉 もち粉	アメリカ	陰性
米粉	米粉 上用粉	国産	陰性
米粉	米粉 上用粉	国産	陰性
米粉	米粉 上用粉	アメリカ	陰性

米粉結果一覧

大分類	小分類(銘柄)	産 地(原産国)	結果
米粉	米粉 上用粉	アメリカ	陰性
米粉	米粉 かるかん粉	オーストラリア	陰性
米粉	米粉 かるかん粉	オーストラリア	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんご粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんご粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんご粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんごの粉	国産	陰性
米粉	米粉 だんごの粉	国産	陰性
米粉	米粉 上新粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 糯粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 羽二重糯粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 糯粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 牛皮粉	国産	陰性

別添3-1

米粉結果一覧

大分類	小分類(銘柄)	産 地(原産国)	結果
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 最中粉	国産	陰性
米粉	米粉 牛皮粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性
米粉	米粉 米の粉	国産	陰性

別添4

豆類及び種実類結果一覧

大分類	小分類(銘柄)		収穫年度	結果
小豆	大納言	北海道	H19	陰性
小豆	大納言	北海道	H19	陰性
小豆	大納言	北海道	H19	陰性
小豆	大納言	北海道	H18	陰性
小豆	大納言	北海道	H19	陰性
小豆	大納言	北海道	H19	陰性
小豆	大納言	北海道	H18	陰性
小豆	大納言	北海道	不明	陰性
小豆	大納言	兵庫県	H18	陰性
小豆	大納言	兵庫県	不明	陰性
小豆	大納言	兵庫県	不明	陰性
小豆	大納言	京都府	不明	陰性
小豆	大納言	京都府	不明	陰性
小豆	大納言	京都府	不明	陰性
小豆	大納言	京都府	不明	陰性
小豆	大納言	石川県	H18	陰性
小豆	白小豆	北海道	H18	陰性
小豆	白小豆	北海道	不明	陰性
小豆	白小豆	北海道	不明	陰性
小豆	白小豆	京都府	不明	陰性
小豆	小豆	北海道	H19	陰性
小豆	小豆	北海道	H19	陰性
小豆	小豆	北海道	H19	陰性
小豆	小豆	北海道	H19	陰性
小豆	小豆	北海道	H19	陰性
小豆	小豆	北海道	H19	陰性
小豆	小豆	北海道	H19	陰性
小豆	小豆	北海道	不明	陰性
小豆	小豆	北海道	不明	陰性
小豆	小豆	岩手県	不明	陰性
小豆	小豆	宮城県	不明	陰性
小豆	小豆	中国	H18	陰性
小豆	小豆	中国	H18	陰性
小豆	小豆	中国	H18	陰性
小豆	小豆	中国	H18	陰性
小豆	小豆	アメリカ	H18	陰性
小豆	小豆	アメリカ	不明	陰性
小豆	小豆	カナダ	H18	陰性
小豆	小豆	カナダ	不明	陰性
小豆	小豆	カナダ	不明	陰性
小豆	小豆	カナダ	不明	陰性
いんげん豆	金時豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	金時豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	金時豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	金時豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	金時豆	北海道	H18	陰性
いんげん豆	金時豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	金時豆	北海道	H19	陰性

別添4

豆類及び種実類結果一覧

大分類	小分類(銘柄)		収穫年度	結果
いんげん豆	金時豆	北海道	不明	陰性
いんげん豆	金時豆	北海道	不明	陰性
いんげん豆	金時豆	北海道	不明	陰性
いんげん豆	金時豆	岩手県	不明	陰性
いんげん豆	金時豆	岩手県	不明	陰性
いんげん豆	金時豆	アメリカ	不明	陰性
いんげん豆	金時豆	アメリカ	不明	陰性
いんげん豆	金時豆	アメリカ	H18	陰性
いんげん豆	金時豆	アメリカ	不明	陰性
いんげん豆	金時豆	アメリカ	不明	陰性
いんげん豆	金時豆	カナダ	不明	陰性
いんげん豆	手亡	北海道	H19	陰性
いんげん豆	手亡	北海道	H19	陰性
いんげん豆	手亡	北海道	H19	陰性
いんげん豆	手亡	北海道	H19	陰性
いんげん豆	手亡	北海道	H18	陰性
いんげん豆	手亡	北海道	H19	陰性
いんげん豆	手亡	北海道	H19	陰性
いんげん豆	手亡	北海道	不明	陰性
いんげん豆	手亡	カナダ	不明	陰性
いんげん豆	手亡	イタリア	不明	陰性
いんげん豆	うずら豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	うずら豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	うずら豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	うずら豆	北海道	H18	陰性
いんげん豆	うずら豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	うずら豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	うずら豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	うずら豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	うずら豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	うずら豆	北海道	不明	陰性
いんげん豆	うずら豆	アメリカ	H18	陰性
いんげん豆	うずら豆	カナダ	H18	陰性
いんげん豆	うずら豆	イタリア	不明	陰性
いんげん豆	うずら豆	中国	不明	陰性
いんげん豆	うずら豆	中国	H18	陰性
いんげん豆	大福豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	大福豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	大福豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	大福豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	大福豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	大福豆	北海道	H18	陰性
いんげん豆	大福豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	大福豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	大福豆	北海道	不明	陰性
いんげん豆	大福豆	中国	H18	陰性
いんげん豆	虎豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	虎豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	虎豆	北海道	H19	陰性

別添4

豆類及び種実類結果一覧

大分類	小分類(銘柄)		収穫年度	結果
いんげん豆	虎豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	虎豆	北海道	H18	陰性
いんげん豆	虎豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	虎豆	北海道	H19	陰性
いんげん豆	虎豆	北海道	不明	陰性
いんげん豆	虎豆	北海道	不明	陰性
いんげん豆	虎豆	北海道	H18	陰性
いんげん豆	紅絞り豆	北海道	不明	陰性
いんげん豆	ブラックタートルビーンズ	アメリカ	不明	陰性
えんどう	赤えんどう	北海道	H19	陰性
えんどう	赤えんどう	北海道	H18	陰性
えんどう	赤えんどう	北海道	H18	陰性
えんどう	赤えんどう	北海道	H18	陰性
えんどう	赤えんどう	北海道	H19	陰性
えんどう	赤えんどう	北海道	H19	陰性
えんどう	赤えんどう	北海道	H19	陰性
えんどう	赤えんどう	北海道	H19	陰性
えんどう	赤えんどう	北海道	不明	陰性
えんどう	青えんどう	北海道	H19	陰性
えんどう	青えんどう	北海道	H19	陰性
えんどう	青えんどう	北海道	H19	陰性
えんどう	青えんどう	北海道	H18	陰性
えんどう	青えんどう	北海道	H18	陰性
えんどう	青えんどう	北海道	H19	陰性
えんどう	青えんどう	北海道	H19	陰性
えんどう	青えんどう	北海道	H19	陰性
えんどう	青えんどう	北海道	不明	陰性
えんどう	青えんどう	アメリカ	不明	陰性
えんどう	青えんどう	アメリカ	不明	陰性
えんどう	青えんどう	カナダ	H18	陰性
えんどう	青えんどう	カナダ	不明	陰性
えんどう	青えんどう	カナダ	不明	陰性
えんどう	青えんどう	イギリス	不明	陰性
えんどう	青えんどう	イギリス	不明	陰性
えんどう	青えんどう	イギリス	不明	陰性
えんどう	黄えんどう	アメリカ	不明	陰性
ささげ	ささげ	宮城県	不明	陰性
ささげ	ささげ	岡山県	不明	陰性
ささげ	ささげ	岡山県	不明	陰性
ささげ	ささげ	タイ	不明	陰性
ささげ	ささげ	タイ	不明	陰性
ささげ	ささげ	タイ	H18	陰性
ささげ	ささげ	中国	H18	陰性
ささげ	ささげ	中国	H18	陰性
ささげ	ささげ	中国	不明	陰性
ささげ	ささげ	中国	不明	陰性
空豆	空豆	中国	H18	陰性
空豆	空豆	中国	不明	陰性

別添4

豆類及び種実類結果一覧

大分類	小分類(銘柄)		収穫年度	結果
空豆	空豆	中国	不明	陰性
空豆	空豆	オーストラリア	不明	陰性
空豆	空豆	ポルトガル	不明	陰性
大豆	黒大豆	北海道	H18	陰性
大豆	黒大豆	北海道	H19	陰性
大豆	黒大豆	北海道	H18	陰性
大豆	黒大豆	北海道	H18	陰性
大豆	黒大豆	北海道	H18	陰性
大豆	黒大豆	北海道	不明	陰性
大豆	黒大豆	北海道	不明	陰性
大豆	黒大豆	宮城県	H18	陰性
大豆	黒大豆	宮城県	不明	陰性
大豆	黒大豆	兵庫県	不明	陰性
大豆	黒大豆	兵庫県	不明	陰性
大豆	黒大豆	京都府	不明	陰性
大豆	黒大豆	中国	H18	陰性
大豆	黒大豆	中国	不明	陰性
大豆	黄大豆	北海道	H19	陰性
大豆	黄大豆	北海道	H19	陰性
大豆	黄大豆	北海道	H18	陰性
大豆	黄大豆	北海道	H18	陰性
大豆	黄大豆	北海道	H18	陰性
大豆	黄大豆	北海道	不明	陰性
大豆	黄大豆	岩手県	不明	陰性
大豆	黄大豆	秋田県	不明	陰性
大豆	黄大豆	宮城県	不明	陰性
大豆	黄大豆	福島県	不明	陰性
大豆	黄大豆	茨城県	H19	陰性
大豆	黄大豆	茨城県	H19	陰性
大豆	黄大豆	アメリカ	H18	陰性
大豆	黄大豆	アメリカ	不明	陰性
大豆	黄大豆	アメリカ	不明	陰性
大豆	青大豆	北海道	H19	陰性
大豆	青大豆	宮城県	不明	陰性
大豆	青大豆	宮城県	H18	陰性
大豆	青大豆	宮城県	不明	陰性
大豆	青大豆	宮城県	不明	陰性
大豆	青大豆	山形県	不明	陰性
大豆	青大豆	山形県	不明	陰性
大豆	青大豆	山形県	不明	陰性
大豆	青大豆	長野県	不明	陰性
大豆	青大豆	長野県	H18	陰性
大豆	白大豆	兵庫県	H19	陰性
大豆	だだちゃ豆	宮城県	不明	陰性
竹小豆	竹小豆	タイ	H18	陰性
竹小豆	竹小豆	タイ	不明	陰性
竹小豆	竹小豆	ミャンマー	H18	陰性

別添4

豆類及び種実類結果一覧

大分類	小分類(銘柄)		収穫年度	結果
竹小豆	竹小豆	ミャンマー	不明	陰性
竹小豆	竹小豆	ミャンマー	不明	陰性
竹小豆	竹小豆	中国	H18	陰性
竹小豆	竹小豆	中国	不明	陰性
ひよこまめ	ひよこまめ	メキシコ	不明	陰性
ひよこまめ	ひよこまめ	メキシコ	不明	陰性
ひよこまめ	ひよこまめ	アメリカ	H19	陰性
ひよこまめ	ひよこまめ	アメリカ	不明	陰性
ひよこまめ	ひよこまめ	アメリカ	不明	陰性
ひよこまめ	ひよこまめ	アメリカ	不明	陰性
ひよこまめ	ひよこまめ	カナダ	不明	陰性
ひよこまめ	ひよこまめ	カナダ	不明	陰性
らいまめ	らいまめ	アメリカ	不明	陰性
らいまめ	らいまめ	ミャンマー	不明	陰性
紅花隠元	紅花隠元	北海道	不明	陰性
紅花隠元	紅花隠元	中国	不明	陰性
紅花隠元	紅花隠元	群馬県	H19	陰性
レンズ豆	レンズ豆	アメリカ	不明	陰性
レンズ豆	レンズ豆	アメリカ	不明	陰性
レンズ豆	レンズ豆	アメリカ	不明	陰性
レンズ豆	レンズ豆	カナダ	不明	陰性
レンズ豆	レンズ豆	カナダ	不明	陰性
レンズ豆	レンズ豆	イタリア	不明	陰性
アーモンド	アーモンド	アメリカ	不明	陰性
アーモンド	アーモンド	アメリカ	不明	陰性
アーモンド	アーモンド	アメリカ	不明	陰性
アーモンド	アーモンド	アメリカ	不明	陰性
アーモンド	アーモンド	アメリカ	不明	陰性
アーモンド	アーモンド	イタリア	不明	陰性
カシューナッツ	カシューナッツ	インド	不明	陰性
カシューナッツ	カシューナッツ	インド	不明	陰性
カシューナッツ	カシューナッツ	インド	不明	陰性
カシューナッツ	カシューナッツ	インド	不明	陰性
栗	栗	中国	不明	陰性
くるみ	くるみ	アメリカ	不明	陰性
くるみ	くるみ	アメリカ	不明	陰性
くるみ	くるみ	アメリカ	不明	陰性
くるみ	くるみ	アメリカ	不明	陰性
くるみ	くるみ	アメリカ	不明	陰性
くるみ	くるみ	中国	不明	陰性
けし	けし	トルコ	不明	陰性
けし	けし	トルコ	不明	陰性
ごま	金ごま	トルコ	不明	陰性
ごま	黒ごま	中国	不明	陰性
ごま	白ごま	中国	不明	陰性
ごま	白ごま	国産	不明	陰性
ごま	黒ごま	茨城県	不明	陰性
ごま	金ごま	茨城県	不明	陰性

別添4

豆類及び種実類結果一覧

大分類	小分類(銘柄)		収穫年度	結果
はすの実	はすの実	中国	不明	陰性
ピスタチオ	ピスタチオ	イラン	不明	陰性
ピスタチオ	ピスタチオ	イラン	不明	陰性
ピスタチオ	ピスタチオ	イラン	不明	陰性
ピスタチオ	ピスタチオ	イラン	不明	陰性
ピスタチオ	ピスタチオ	アメリカ	不明	陰性
ピスタチオ	ピスタチオ	イタリア	不明	陰性
ヘーゼルナッツ	ヘーゼルナッツ	トルコ	不明	陰性
ヘーゼルナッツ	ヘーゼルナッツ	トルコ	不明	陰性
ヘーゼルナッツ	ヘーゼルナッツ	トルコ	不明	陰性
マカダミアナッツ	マカダミアナッツ	オーストラリア	不明	陰性
マカダミアナッツ	マカダミアナッツ	オーストラリア	不明	陰性
マカダミアナッツ	マカダミアナッツ	オーストラリア	不明	陰性
マカダミアナッツ	マカダミアナッツ	ケニア	不明	陰性
まつの実	まつの実	中国	不明	陰性
まつの実	まつの実	中国	不明	陰性
まつの実	まつの実	中国	不明	陰性
まつの実	まつの実	中国	不明	陰性
まつの実	まつの実	中国	不明	陰性
落花生	落花生	千葉県	H19	陰性
落花生	落花生	茨城県	不明	陰性
落花生	落花生	茨城県	不明	陰性
落花生	落花生	茨城県	不明	陰性
落花生	落花生	茨城県	不明	陰性
落花生	落花生	茨城県	不明	陰性
落花生	落花生	神奈川県	不明	陰性
落花生	落花生	中国	不明	陰性
落花生	落花生	中国	不明	陰性
落花生	落花生	中国	不明	陰性
落花生	落花生	中国	不明	陰性
とうもろこし	とうもろこし	中国	不明	陰性
緑豆	緑豆	中国	不明	陰性
緑豆	緑豆	中国	不明	陰性
緑豆	緑豆	中国	不明	陰性
緑豆	緑豆	中国	不明	陰性
緑豆	緑豆	タイ	不明	陰性
かぼちゃ	パンプキンシード	中国	不明	陰性
ひまわり	ひまわり	アメリカ	不明	陰性
なつめ	なつめ	中国	不明	陰性
なつめ	なつめ	中国	不明	陰性
なつめ	なつめ	中国	不明	陰性
クコの実	クコの実	中国	不明	陰性
クコの実	クコの実	中国	不明	陰性
クコの実	クコの実	中国	不明	陰性
ピーカン	ピーカン	アメリカ	不明	陰性

一般食品結果一覧

A【加工品】

大分類	小分類	品名	生産国	結果
調味料(香辛料入り)	調味料	オイスターソース	中国	陰性
		オイスターソース	国産	陰性
		オイスターソース	国産	陰性
		オイスターソース	国産	陰性
		オイスターソース	国産	陰性
		オイスターソース	国産	陰性
		豆板醤	国産	陰性
		ナンプラー	タイ	陰性
		ナンプラー	タイ	陰性
		ナンプラー	中国	陰性
		ナンプラー	ベトナム	陰性
真空パック製品	肉類	ソーセイジ	国産	陰性
		ソーセイジ	国産	陰性
		なんこつくんせい	国産	陰性
		豚角煮	国産	陰性
		レバーソーセイジ	国産	陰性
		ポロニアソーセイジ	国産	陰性
		煮豚	国産	陰性
		ロースハムスライス	国産	陰性
		ウインナーソーセイジ	国産	陰性
		ボンレスハム	国産	陰性
		ポークソーソーセイジ	国産	陰性
		ハンバーグステーキ	国産	陰性
		骨付きソーセイジ	国産	陰性
		ブラックペッパーサラミー	アメリカ	陰性
		ポークソーセイジ	アメリカ	陰性
		シンケンクラカワ	ドイツ	陰性
		ハモンセラノ	スペイン	陰性
		蒸しどり	国産	陰性
		生ベーコン	国産	陰性
		サラミソーセイジ	イタリア	陰性
	魚介類	いわしへしこ	国産	陰性
		いわしばーぐ	国産	陰性
		鮭昆布巻き	国産	陰性
		かつお炊き上げ	国産	陰性
		棒だら甘露煮	国産	陰性
		あじ醤油漬	国産	陰性
		鯖へしこ	国産	陰性
		すり身揚げ	国産	陰性
		塩引きさけ	国産	陰性
		えぼだい開き	国産	陰性
		サーモントラウト越後酒粕漬(ノルウェー)	国産	陰性
		スモークサーモン(ノルウェー)	国産	陰性
		西京漬 さわら(韓国)	国産	陰性
		西京漬 金目鯛(モーリシャス)	国産	陰性
		西京漬 キングサーモン(ニュージーランド)	国産	陰性
		なんば焼き	国産	陰性
		くさや	国産	陰性
		鯛の子風味	国産	陰性
		小さな昆布巻きにしん	国産	陰性
		ぶり照り焼き	国産	陰性

一般食品結果一覧

大分類	小分類	品名	生産国	結果
真空パック製品	野菜類	キャベツ塩漬け	国産	陰性
		とんぶり	国産	陰性
		いも甘露煮	国産	陰性
		越路ぜんまい	国産	陰性
		竹の子漬	国産	陰性
		味付メンマ	国産	陰性
		赤かぶ漬け	国産	陰性
		ピーターコーン	国産	陰性
		笹がきごぼう	国産	陰性
		べったら漬け	国産	陰性
輸入菓子	輸入菓子	マドレーヌ	フランス	陰性
		マシュマロ	アメリカ	陰性
		ゼリーフルーツ	ドイツ	陰性
		チョコバナナ	オーストリア	陰性
		ゼリー	中国	陰性
		チュチュルくだものイン寒天パイナップル	中国	陰性
		焼菓子(パンフォルテ)	イタリア	陰性
		ハニーメロンプリン(ナタデココ入り)	マレーシア	陰性
		バルコニー:ティラミス	イタリア	陰性
		ハニーヌガー WALTERS Cranberry&Almond	南アフリカ共和国	陰性

B【原材料】

大分類	小分類	品名	生産国	結果
根菜類	根菜類	にんじん	国内産	陰性
		さといも	国内産	陰性
		玉ねぎ	国内産	陰性
		馬鈴薯	国内産	陰性
		ごぼう	国内産	陰性
		きくいも	国内産	陰性
		からみ大根	国内産	陰性
		ビタミン大根	国内産	陰性
		長いも	国内産	陰性
		ヤーコン	国内産	陰性
		さつまいも	国内産	陰性
		ムーレット	国内産	陰性
		しょうが	国内産	陰性
		れんこん	国内産	陰性
		にんにく	国内産	陰性
		赤カブ	国内産	陰性
		丸大根	国内産	陰性
		紅だお紺	国内産	陰性
		にんにく	国内産	陰性
		こかぶ	国内産	陰性
		ゴボウ	国内産	陰性
		長いも	国内産	陰性
		人参	国内産	陰性
		玉ねぎ	国内産	陰性
		さつまいも(紫いも)	国内産	陰性
		きくいも	国内産	陰性
		ヤーコン	国内産	陰性
		うこん	国内産	陰性
		アスピオ	国内産	陰性
		やまといも	国内産	陰性
		はつか大根	国内産	陰性

一般食品結果一覧

大分類	小分類	品名	生産国	結果
きのこ	きのこ	平茸	国内産	陰性
		しめじ	国内産	陰性
		マッシュルーム	国内産	陰性
		まいたけ	国内産	陰性
		エリンギ	国内産	陰性
		ぶなしめじ	国内産	陰性
		ホワイトブナシメジ	国内産	陰性
		えのきたけ	国内産	陰性
		乾燥しいたけ	国内産	陰性
		原木なめこ	国内産	陰性
その他	根菜、きのこ以外	わさび菜	国内産	陰性
		パセリ	国内産	陰性
		チンゲン菜	国内産	陰性
		タツツアイ	国内産	陰性
		ほうれん草	国内産	陰性
		水菜	国内産	陰性
		塩蔵ワラビ	国内産	陰性
		フキ塩漬	国内産	陰性
		長ねぎ	国内産	陰性
		白菜	国内産	陰性
		かぼちゃ	国内産	陰性
		唐辛子	国内産	陰性
		ブロッコリー	国内産	陰性
		アスパラ菜	国内産	陰性
		茄子	国内産	陰性
		きゅうり	国内産	陰性
		春菊	国内産	陰性
		いんげん	国内産	陰性
		もやし	国内産	陰性
		キャベツ	国内産	陰性
		長ねぎ	国内産	陰性
貝類・海藻類	貝類	あわび	国内産	陰性
		まつぶ	国内産	陰性
		赤貝	国内産	陰性
		つぶ	国内産	陰性
		さざえ	国内産	陰性
		いそつぶ	国内産	陰性
		ホッキ	国内産	陰性
		ホタテ	国内産	陰性
		カキ	国内産	陰性
		ハマグリ	国内産	陰性
		しじみ	国内産	陰性
		あさり	国内産	陰性
	海藻類	ひじき	国内産	陰性
		ふのり	国内産	陰性
		わかめ	国内産	陰性
		茎わかめ	国内産	陰性
		塩昆布	国内産	陰性
		焼きのり	国内産	陰性
		とろろ昆布	国内産	陰性
		生のり	国内産	陰性
		べつ甲青のり	国内産	陰性
		青のり	国内産	陰性
		生海苔	国内産	陰性

一般食品結果一覧

大分類	小分類	品名	生産国	結果
米以外の穀類	米以外の穀類	そばの種	北海道	陰性
		そばの実	北海道	陰性
		そばの実	北海道	陰性
		そばの実	北海道	陰性
		そばの実	北海道	陰性
		そばの実	中国	陰性
		もちあわ	長崎県	陰性
		もちきび	長崎県	陰性
		アマランサス	岩手県	陰性
		アマランサス	山形	陰性
		ひえ	山形	陰性
		あわ	山形	陰性
		高きび	山形	陰性
		きび	山形	陰性
		キヌア	ボリビア	陰性
スパイス	スパイス	ブラックペッパー	マレーシア	陰性
		ブラックペッパー	インドネシア	陰性
		ブラックペッパー	インド	陰性
		ブラックペッパー	ブラジル	陰性
		コリアンダー	モロッコ、	陰性
		ジンジャー	中国	陰性
		ホワイトペッパー	インドネシア	陰性
		ホワイトペッパー	マレーシア	陰性
		ホワイトペッパー	ブラジル	陰性
		クミン	インド	陰性
		クミン	トルコ	陰性
		ナツメグ	インドネシア	陰性
		パプリカ	スペイン	陰性
		ターメリック	インド	陰性
		タイム	フランス	陰性
		クローブ	マレーシア	陰性
		カルダモン	インド	陰性
		オールスパイス	ジャマイカ	陰性
		フェンネル	中国	陰性
		唐辛子	中国	陰性
		メース	インドネシア	陰性
		シナモン	スリランカ	陰性
		オレガノ	トルコ	陰性
		フェヌグリーク	インド	陰性
		パセリ	アメリカ	陰性
		バジル	エジプト	陰性
		ガーリック	中国	陰性
		オニオン	アメリカ	陰性
		マスタード	カナダ	陰性
		桂皮	中国	陰性

食品中のボツリヌス菌の汚染実態調査に係る文献調査報告書

厚生労働省薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会食品規格部会(平成 19 年 6 月 26 日開催)の配布資料中のボツリヌス菌汚染実態に係るデータに追加する方法で文献調査(別添資料)をまとめましたので報告いたします。(今回の文献調査で追加したデータに●印を付した。)

I. 調査実施者 (財)日本冷凍食品検査協会

II. 調査実施期間 平成 19 年 9 月 19 日～12 月 27 日

III. ボツリヌス菌の汚染実態調査の概要

1. 環境(土壌、河川など)におけるボツリヌス菌の検出状況

(1) 我が国のボツリヌス菌汚染実態

- ① 北海道、青森県、秋田県、岩手県は、E 型が主体。
- ② 東京都、長野県、静岡県、滋賀県、石川県、富山県、岐阜県、大阪府などは、C、E が主体。石川県、岐阜県では B 型、東京都、大阪府では D 型も検出。
- ③ 九州各地で A、C、E、D 型が検出、対馬、宮古島、石垣島等では C、E が検出。

(2) 諸外国のボツリヌス菌汚染実態

それぞれの国によって菌型の特徴があった。

2. 食品中のボツリヌス菌の汚染実態

我が国や諸外国ともに食品には、環境から検出されている菌型と同じ型に汚染されていた。

(1) 我が国の食品汚染

- ① 市販魚介類、魚肉練製品から A、B(輸入品)、E、C、F 型が検出。
- ② 香辛料、調味料から B、C、D/C、D、F 型が検出。(輸入品)
- ③ ハチミツから A、B、C、E、F 型が検出。
- ④ いずしから E 型が検出。
- ⑤ オイスターソースから A 型が検出。
- ⑥ 生魚介類から A、C、E、D、F 型が検出。
- ⑦ と畜場での豚肉から C、E 型が検出。
- ⑧ 食用蛙から C、D 型が検出。
- ⑨ 馬刺し燻製から A、B 型が検出。
- ⑩ 野菜・オリーブの缶詰、ハヤシライスの具から A、B 型が検出。

(2) 米国の食品汚染

コーンシロップ、真空包装野菜、魚燻製、ハチミツ、真空包装、冷凍品、マッシュルーム缶詰、マグロ缶詰などから A、B、C、E、F 型が検出。

(3) カナダの食品汚染

ベーコン、アザラシ・魚介類(エスキモー)、イクラ(インディアン)、魚介類、野菜(白人)などから A、B、E 型が検出。

- (4) 英国の食品汚染
養殖魚、真空包装ベーコンなどから A、B 型が検出。
- (5) インドネシアの食品汚染
魚介類などから A、B、C、D、F 型が検出。
- (6) メキシコの食品汚染
ハチミツから C 型が検出。
- (7) スペインの食品汚染
ハチミツ、缶詰から A 型が検出。
- (8) 中国の食品汚染
ハチミツ、発酵豆製品、動物性食品、野菜などから A、B、E、F 型が検出。
- (9) ハンガリーの食品汚染
ハチミツから A、C 型が検出。
- (10) フランスの食品汚染
ハム、ソーセージ、豚肉加工品などから B 型が検出。
- (11) アルゼンチンの食品汚染
ハチミツから A 型が検出。
- (12) タイの食品汚染
タケノコ缶詰から A 型が検出。
- (13) ウクライナの食品汚染
魚加工品から検出(菌型不明)。
- (14) ロシアの食品汚染
魚介類、缶詰などから検出(菌型不明)。

3. ボツリヌス食中毒発生と菌型

- (1) 我が国の事例
以前は、E 型が主体であったが、最近では「いずし」による E 型菌以外、A、B 型が多く報告されている。
- (2) 諸外国の事例
A 型が最も多く、次いで B 型による事例が多いが E、F 型も報告され、それぞれの国によって菌型の特徴がある。

4. 今回のボツリヌス菌汚染実態調査の対象とする品目

調査結果からボツリヌス菌は、自然環境をはじめ食品加工施設等に存在し、このために食品に汚染が見られる。従って、次の食品を「その他の食品」の重点調査対象品目とすることを提案し、実施した。

- (1) 香辛料、調味料（輸入品など）
- (2) 加工用の原料となる野菜、果物
- (3) クリーム品(容器包装食品で膨張、異臭を呈する食品及び燻製品)及び恒温試験により不合格となった試験品が調査期間中にあれば追加。

以上

別添

食品中のボツリヌス菌の汚染実態調査に係る文献調査結果一覧

	ページ
表1 土壌におけるボツリヌス菌の分布	4～8
表2-1 食品中のボツリヌス菌各型の分布	9
表2-2 食品中におけるボツリヌス菌の分布	10
表2-3 ハチミツのボツリヌス菌汚染調査成績	11
表2-4 市販食品からのボツリヌス菌の調査成績	12
表2-5 ハチミツ、砂糖からのボツリヌス菌の調査成績	12
表2-6 馴れずし(自家製)からのボツリヌス菌の調査成績	12
表2-7 調味料、香辛料からのボツリヌス菌の検出報告	12
表2-8 食品からのボツリヌス菌の検出報告	13
表2-9 生魚介類からのボツリヌス菌の検出状況	13
表2-10 と畜場でのボツリヌス菌の検出状況	14
表2-11 食用カエルからのボツリヌス菌の検出状況	14
表2-12 真空包装食品からのボツリヌス菌検出結果	15
表2-13 容器包装詰低酸性食品中のボツリヌス菌汚染実態調査結果	16
表2-14 輸入容器包装詰低酸性食品中のボツリヌス菌汚染実態調査結果	16
表2-15 容器包装詰食品中のボツリヌス菌汚染実態調査結果	16
表2-16 野菜エキス中のボツリヌス菌汚染実態調査結果	17
表2-17 香辛料中のボツリヌス菌汚染実態調査結果	17
表2-18 貝類加工食品中のボツリヌス菌接種試験結果	18
表2-19 魚加工食品中のボツリヌス菌接種試験結果	18
表2-20 肉加工食品中のボツリヌス菌接種試験結果	18
表2-21 野菜加工食品中のボツリヌス菌接種試験結果	18
表2-22 その他加工食品中のボツリヌス菌接種試験結果	18
表2-23 菓子類中のボツリヌス菌接種試験結果	18
表3-1 我が国におけるボツリヌス菌による食中毒の発生状況	19～20
表3-2 我が国におけるボツリヌス中毒の原因食品	21
表3-3 中国におけるボツリヌス中毒の原因食品	22
表3-4 米国におけるボツリヌス中毒の原因食品	23
表3-5 フランスにおけるボツリヌス中毒の原因食品	24
表3-6 諸外国のボツリヌス食中毒発生状況	25～28

表1 土壌におけるボツリヌス菌の分布

調査地区	対象	検査数	陽性数	%	菌型	報告者、年
日本						
北海道	網走湖	1,000	4	0.4	E	中村ら、1954
	石狩川	357	40	10.7	E	神沢ら、1960
	海岸	900	118	13.1	E	
	内陸河川・湖沼	900	168	18.8	E	小野ら、1967
	森林	260	0	0	-	
	十勝川	110	61	55.4	E	安藤ら、1976
青森県	湖沼・水田・河川	827	6	0.7	E	山本ら、1960
	海岸	178	0	0	-	
	十和田湖・奥入瀬川	244	29	11.8	E	Yamamotoら、1970
	全域	1,460	246	16.8	E	青森衛研、1981
	吾妻川 上流川砂(地点No.1)	3	2	66.6	E	● 大友ら、1992
	吾妻川 上流川砂(地点No.2)	3	0	0	E	
	吾妻川 中流川砂(地点No.3)	3	1	33.3	E	
	吾妻川 上流川砂(地点No.4)	3	2	66.6	E	
	沼水	9	2	22.2	E	● 大友ら、1992
秋田県	八郎潟	3,800	14	0.3	E	児玉ら、1964
			4	0.4	E	
	大潟	4,800	56	1.1	E	小林ら、1970
	十和田湖	850	14	1.6	E	小林ら、1971
岩手県	全域	1,180	11	0.9	E	石母田ら、1969
	養魚池	6	1	16.7	E	金田ら、1980
山形県	全域	2,681	3	0.1	E	小林、1961
神奈川、千葉、茨城、埼玉、栃木の各県		1,060	0	0	-	
東京都	耕地・河川など	490	0	0	-	
	魚市場	660	2	0.3	E	
	魚市場	46	5	10.4	E	斉藤ら、1979
	魚市場の泥土	46	5	10.4	C	● 駒井ら、1977
	下水	20	2	10.0	D	
	東京湾 海岸砂	36	1	2.8	D	
	中川	108	42	38.8	C	伊藤ら、1977
			1	0.9	D	
	多摩川など	49	4	8.2	C	伊藤ら、1981
	池	77	24	31.2	C	
			2	2.6	E	
	東京湾	60	19	31.7	C	
			1	1.7	D	
	耕地、牧場、山林など	272	0	0	-	
長野県・静岡県	天竜川	22	3	13.6	C	● 中村、2006
			18	81.8	E	
長野県	千曲川	20	4	20.0	C	● 中村、2006
			16	80.0	E	
滋賀県	琵琶湖	71	14	19.7	E	林ら、1974
	琵琶湖流入河川	159	16	10.1	E	
	知内川	24	13	54.2	E	徳地ら、1974(● 安藤、1981)

表1 土壌におけるボツリヌス菌の分布

調査地区	対象	検査数	陽性数	%	菌型	報告者、年
石川県	湖沼	230	51	22.2	C	Serikawaら、1977
	潟	130	83	63.8	C	芹川ら、1979
	河川	460	10	2.2	C	
			3	0.7	E	
	海岸、耕地など	290	12	4.1	C	
	水田	33	2	6.1	C	● 中村、2006
	レンコン田	21	3	14.3	C	
	他耕作地	34	4	11.8	C	
			1	2.9	E	
	手取川	38	3	7.9	B	● 中村、2006
富山県	耕地、池、河川など	61	1	2.6	C	
			15	39.4	E	
			7	11.5	C	刑部、1986
岐阜県	木曽川	120	1	1.6	E	
			65	56.1	C	小林ら、1979
			4	22.2	B	● 中村、2006
大阪府	淀川	106	1	5.6	C	
			6	33.3	E	
			16	35.6	C	藤井ら、1977(●)
			9	20.0	D	安藤、1981)
			7	15.6	C+D	
山陰	非耕作地	28	5	11.1	E	
			3	10.7	C	● 中村、2006
			1	3.6	E	
山口県	全域	756	3	0.4	E	山形、1963
北九州	非耕作地	6	0	0	-	● 中村、2006
九州各地		717	1	0.1	A	Wakamatu、1953
長崎県	全域	533	2	0.3	A	納富、1957
対馬	非耕作地	35	2	5.7	E	● 中村、2006
宮崎県	河川	173	9	5.2	C	武田ら、1987
			5	2.9	D	
			5	2.9	C+D	
			2	1.2	E	
			1	4.3	E	● 中村、2006
宮古島	耕作地	23	1	4.3	E	
	非耕作地	10	3	30.0	C	
石垣島	耕作地	21	3	30.0	E	
			5	23.8	C	● 中村、2006
			6	26.1	C	
与那国島	耕作地	21	1	4.3	E	
			2	18.2	C	● 中村、2006
			2	9.5	C	
	非耕作地		1	4.8	E	

表1 土壌におけるボツリヌス菌の分布

調査地区	対象	検査数	陽性数	%	菌型	報告者、年
米国	全域	260	26	10.0	A	Smith、1987
			22	8.5	B	
			3	1.2	C	
			5	1.9	D	
			6	2.3	E	
	ワシントン ミシガン湖 湾	637	219	34.4	E	Bottら、1968 Eklundら、1968
			98	91.8	E	
			1	1.0	A	
	海	101	47	46.5	E	
			4	4.0	B	
	オレゴン 河川など 海	55	50	90.9	E	
			92	19.6	E	
			10	10.9	A	
	カリフォルニア 海	316	3	3.3	F	
			1	1.1	B	
			19	0.6	E	
			9	2.8	B	
			7	2.2	A	
			1	0.3	F	
	メキシコ湾	341	3	0.8	A	Carroliら、1966
			1	0.3	B	
			6	1.8	C	
			3	0.8	D	
			11	3.2	E	
米国	アラスカ Elephant Point	10	6	60.0	E	● Lawrence G.miller ら、1972
			9	9	100.0	E
			4	2	50.0	E
	アイダホ 小麦畑	10	8	80.0	A	● Loius DS.Smith、1975
			10	4	40.0	A
			10	1	10.0	A
	ワシントン中央部 Sage brush area	10	4	40.0	A	
			10	1	10.0	A
	ワシントン東部 Sage brush area	10	1	10.0	A	
	サウスダコタ 牧草地	10	1	10.0	A	
米国	ワイオミング 牧草地	10	9	90.0	A	
	サウスダコタ-ワ イオミング州境 牧草地	10	1	10.0	B	
	付近					
	オリンピック半島 Rain Forest	10	1	10.0	E、F	

表1 土壌におけるボツリヌス菌の分布

調査地区	対象	検査数	陽性数	%	菌型	報告者、年	
英国	池(ロンドン)	69	31	44.9	B	Smithら、1975	
			12	17.4	C		
			1	1.4	D		
			10	14.5	E		
	全土	554	180	32.5	B	Smithら、1978	
			13	4.2	C		
			9	1.6	D		
			21	3.8	E		
	牛マーケット	60	6	10.0	B	Smithら、1979	
			3	5.0	C		
			3	5.0	D		
			1	1.7	E		
	中毒発生マス養魚地(A)	13	13	100.0	E	Cannら、1984	
	マス養魚地(B)	13	11	84.6	B+E		
	マス養魚地	44	9	20.5	B		Bumsら、1975
デンマーク	海泥	212	194	91.5	E	Hussら、1980	
	池、湖	87	49	56.3	E		
	耕地など	43	2	2.2	B		
			14	32.5	B		
			1	2.3	C		
ファラオ島		98	2	2.0	E		
アイスランド		100	1	1.0	A		
	1		1.0	B			
	1		1.0	E			
グリーランド		105	31	29.5	E		
バングラディッシュ		12	2	16.7	C		
			2	16.7	D		
インドネシア	海泥	122	3	2.5	A	Mortojudoら、	
			2	1.6	D		
			2	1.6	F		
			1	0.8	B		
			1	0.8	C	Suhadiら、1981	
			1	0.8	E		
			4	0.6	B		
			3	0.5	D		
			2	0.3	A		
			2	0.3	C		
	タイ	海岸など	762	10	1.3	D	Tanasugarn、
				2	0.3	E	

表1 土壌におけるボツリヌス菌の分布

調査地区	対象	検査数	陽性数	%	菌型	報告者、年
アルゼンチン	全土	722	144	19.9	A	Ciccarelli, 1981
			33	4.6	B	
			17	2.3	Af	
			14	1.9	A+B	
			11	1.5	F	
			2	0.3	G	
			1	0.1	A+F	
	中央部	485	54	11.1	A	● Carolina Lúquez ら, 2005
			35	7.2	B	
			2	0.4	F	
			4	0.8	A+B	
			25	5.2	不明	
	北東部	270	9	3.3	A	
			3	1.1	不明	
	北西部	283	57	20.1	A	
			3	1.1	B	
			6	2.1	F	
			1	0.4	B+F	
			18	6.4	不明	
	南部	490	37	7.6	A	
			21	4.3	B	
			10	2.0	F	
			18	3.7	不明	
	西部	481	112	23.3	A	
			13	2.7	B	
			9	1.9	F	
			2	0.4	G	
			17	3.5	Af	
			10	2.1	A+B	
			1	0.2	A+F	
			19	4.0	不明	
中国						
ウルムチ		10	7	70.0	A	● 中村、2006
			3	30.0	B	
			1	10.0	C	
			1	10.0	F	
			2	20.0	A	
トルファン	小麦畑、綿花畑、トウモロコシ畑など	10	6	60.0	B	● 中村、2006
			1	10.0	C	
			1	10.0	F	
甘肅省		4	1	25.0	B	● 中村、2006
チベット		11	3	27.3	B	● 中村、2006
			4	36.3	C	
			3	27.3	E	

※表1:土壌中のボツリヌス菌の分布(平成13年9月 ボツリヌス症の手引き・資料集P27-30)から引用
 今回の文献調査で収集した情報については、「報告者、年」の欄に●をつけて記載

表2-1 食品中のボツリヌス菌各型の分布

型	タンパク分解性	主な中毒動物	高頻度分布地域
*A	有	ヒト	米国西部、ウクライナ
*B	有	ヒト	米国東部
*B	無	ヒト	ドイツ、フランス、ノルウェー
C	無	野鳥(水鳥) : ウシ、ウマ、ミンク:	米国西部、カナダ、南米、オーストラリア オーストラリア、欧州、北米
D	無	ウシ	オーストラリア
*E	無	ヒト	日本北部、アラスカ、カナダ、米国五大湖周辺、スウェーデン、デンマーク、ロシア
F	有	ヒト	デンマーク
F	無	魚(?)	米国北西部
G	弱	ヒト(?)	アルゼンチン、スイス

* ヒトの中毒事例の多いもの

※ 表2-1 : 平成13年9月 ボツリヌス症の手引き・資料集P27-30から引用

表2-2 食品中におけるボツリヌス菌の分布

食品	国名	対象	検査数	陽性数	%	菌型	報告者、年			
魚介類	日本	北海道	200	5	2.5	E	安藤ら、1969			
		青森県(十和田湖)	110	3	2.7	E	Yamamotoら、1970			
				1	0.9	F				
		青森県淡水産	826	7	1.2	F	青森衛研、1981			
				2	0.2	A				
				2	0.2	E				
		海産	319	1	0.3	F				
		秋田県(八郎潟)	512	13	2.1	E	児玉ら、1964			
		(十和田湖)	100	2	2.0	E	小林ら、1971			
		東京都(中川)	79	9	11.4	C	伊藤ら、1978			
		海産	228	2	0.8	C	斉藤ら、1979			
				1	0.4	E				
		米国	Cayuga湖	32	2	6.3	E	Chapmanら、1966		
			メキシコ湾	654	25	3.8	E	Wardら、1967		
					3	0.5	C			
					3	0.5	D			
					2	0.3	B			
			ベネゼーラ湾など	28	4	14.3	A	Carrollら、1966		
				3	10.7	A+C				
				3	10.7	C				
				1	3.6	E				
	魚(内臓)	スペリオール湖	602	6	1.0	E	● Thomas L. Bott			
		エリー湖	437	4	1.0	E	ら、1966			
ヒューロン湖		464	17	4.0	E					
ミシガン湖		1,009	93	9.0	E					
ミシガン湖グリーンベイ		728	416	57.0	E					
フォックス川下流域		569	34	6.0	E	● Thomas L. Bott				
Winnebago湖		638	72	11.0	E	ら、1968				
フォックス川上流域		438	20	5.0	E					
食用蛙	日本	利根川(茨城・千葉)	118	22	18.6	C	斉藤ら、1979			
				4	3.4	D				
		中川(東京都)	82	10	12.2	C				
		相模川(神奈川)	10	3	30.0	C				
市販食品	日本	魚肉練製品	200	3	1.5	A	小林ら、1979			
				1	0.5	E				
		ハチミツ	30	11	6.6	E	三田村ら、1979			
魚介類	英国	マス養魚場	69	1	1.4	B	Bumsら、1975			
	市販食品	英国	真空包装ベーコン	263	10	3.8	B	Robertsら、1976		
魚介類	インドネシア	インドネシア海域		1	0.4	A				
			2,577	21	0.8	C	Suhadiら、1981			
				17	0.7	D				
				14	0.5	A				
				11	0.4	B				
				7	0.3	F				
			市販食品	米国	真空包装、冷凍品など	400	1	0.3	B	Insalataら、1969
					魚燻製	240	11	4.6	E	Hayesら、1970
					真空包装野菜	100	6	6.0	A+B	Insalataら、1970
					マッシュルーム(包装)	1,078	0	0	-	Kautterら、1978
ハチミツ	100	2			2.0	A	Kautterら、1982			
コーンシロップ	40	8			20.0	B				
その他の乳児食品	770	0			0	-				
市販食品	カナダ	缶詰原料、製造環境など	570	0	0	-	Kiblerら、1984			
		マッシュルーム缶詰				B	● 阪口、1977			
		チキン・ベジタブル・								
		スープ缶詰				A				
		まぐろ缶詰				C				
		ベーコン	208	1	0.5	A+B	Hauschild、1980			

※ 表2-2:平成13年9月 ボツリヌス症の手引き・資料集P27～30から引用
 今回の文献調査で収集した情報については、「報告者、年」の欄に●をつけて記載

表2-3 ハチミツのボツリヌス菌汚染調査成績

原産国	供試数	陽性数	%	毒素型(件数)
メキシコ	4	1	25.0	C(1)
スペイン	4	1	25.0	A(1)
外国(不明)	59	5	8.5	A(2)、C(1)、F(2)
中国	154	11	7.1	A(3)、B(2)、C(2) E(1)、F(1)、B+F(1)、E又はF(1)
ハンガリー	18	1	5.6	A+C(1)
日本	131	6	4.9	A(3)、C(3)
不明	28	1	3.6	F(1)
アルゼンチン	35	1	2.9	A(1)
その他	79	0	0	-
計	512	27	5.3	A(10)、B(2)、C(7)、E(1)、F(4) A+C(1)、B+F(1)、E又はF(1)

※表2-3 : 平成13年9月 ボツリヌス症の手引き・資料集P27～30から引用

表2-4 市販食品からのボツリヌス菌の調査成績

供試検体	供試件数	検出数	検出率(%)	検出毒素型(件数)	陽性食品名	報告者
魚肉練製品	30	0	0	-	-	松崎ら(1977)
畜肉加工品	19	0	0	-	-	
魚介類	174	70	40.2	A1,B1,E1	生力キ(2)、青柳(1)	落合ら(1979)
魚肉練製品	60	0	0	-	-	宇寿山ら(1979)
ハム、ベーコン類	90	0	0	-	-	
山菜(瓶詰、缶詰等)	95	0	0	-	-	
魚肉練製品	200	4	2.0	A3,E1	ちくわ(2)、はんぺん(2)	小林ら(1980)
市販食品:種々	95	0	0	-	-	林ら(1986)
生力キ	35	0	0	-	-	芹川ら(1990)
魚肉練製品	30	0	0	-	-	
食肉製品	9	0	0	-	-	
その他食品	84	0	0	-	-	

表2-5 ハチミツ、砂糖からのボツリヌス菌の調査成績

供試品種	供試件数	検出数	検出率(%)	検出毒素型(件数)	供試品の由来	報告者
ハチミツ	30	2	6.7	E2	中国産から検出	三田村ら(1979)
ハチミツ	71	0	0	-	国内18、輸入 48、不明5	小久保ら(1984)
ハチミツ	512	27	5.3	A10、B2、C7、E1、 F4、A+C1、B+F1、 E/F1	国内産131、外国産 373、ミックス8	阪口(1988)
ハチミツ	15	0	0	-	市販品	首藤ら(1989)
砂糖	4	0	0	-	市販品	
ハチミツ	36	0	0	-	栃木県28、輸入品8	八嶋ら(1989)
ハチミツ	10	0	0	-	大分県10	辛島ら(1991)

表2-6 馴れずし(自家製)からのボツリヌス菌の調査成績

供試検体	供試件数	検出数	検出率(%)	詳細	報告者
いずし	33	4	12.1	E型菌(自家製品 21.3%、市販品5.3%)	児玉ら(1964)
ハスずし	12	0	0	自家製品	林ら(1976)
ハスずし	12	0	0	自家製品	林ら(1986)
オイカワずし	10	0	0	自家製品	
フナずし	5	0	0	自家製品	

表2-7 調味料、香辛料からのボツリヌス菌の検出報告

食品名	供試数	検出数	検出率(%)	詳細	報告者
調味料	14	1	7.0	D型菌分離	東京都衛生局(2001)
香辛料	52	0	0	-	東京都衛生局(2001)

※表2-4～表2-7:

食品中のボツリヌス菌汚染実態調査結果(滋賀県衛生科学センター 林賢一氏とりまとめ資料)より引用

表2-8 食品からのボツリヌス菌の検出報告

食品名	由来	供試数	検出数	詳細	報告者
魚肉練り製品	食中毒関連食品	1	1	E型菌分離	藤沢ら(1965)
オイスターソース	苦情事例(東京都)	1	1	A型菌分離	東京都衛生局(1997)
さつま揚げ	食中毒関連食品	1	0	-	●駒井ら、1977
びんながまぐろ油漬缶詰	食中毒関連食品	1	0	-	
びんながまぐろ油漬缶詰 (同一ロット市販品)	食中毒関連食品	29	0	-	
まっこうくら大和煮缶詰	食中毒関連食品	1	0	-	
ジャガイモ、ショウガ	食中毒関連食品	1	0	-	
ハム・ソーセージ原料肉	-	13	0	-	

表2-9 生魚介類からのボツリヌス菌の検出状況

供試検体	供試件数	検出数	検出率 (%)	検出毒素型 (件数)	陽性食品名	報告者
秋田県(八郎潟)	500	2	0.4	E2	カレイ、ワカサギ	児玉ら(1964)
青森県(十和田湖)	110	4	3.6	E3、F1	ヒメマス	Yamamoto ら (1970)
秋田県(十和田湖)	100	2	2.0	E2	ゴリ	小林ら(1971)
滋賀県(ハス:エラ)	120	0	0	-	-	林ら(1975)
滋賀県(ハス:消化管)	104	0	0	-	-	
東京都(中川)	79	9	11.4	C9	フナ(腸管内容物)	伊藤ら(1978)
東京都(魚腸管内容物)	261	1	0.4	C	-	●駒井ら、 1977
東京都(魚市場:海水魚)	228	3	1.3	C2、E1	C型:アカガレイ (北海道産)、メゴチ	斉藤ら(1979)
青森県(田光沼)	?	2	?	A2	フナ、ナマズ	Yamamoto ら (1979)
青森県(近海:海水魚)	319	1	0.3	F1	ハタハタ	山本ら(1979)
福島県(アユの稚魚)	90	0	0	-	-	宇寿山ら
大阪府(市販魚介類)	142	11	7.7	C6、D1、NT4	サバ、イワシ、カレイ、ニジマス、エビ	Haq & Sakaguchi
貝類(市販品)	27	0	0	-	-	首藤ら(1989)

表2-10 と畜場でのボツリヌス菌の検出状況

供試検体	供試件数	検出数	検出率 (%)	検出毒素型 (件数)	陽性検体の由来	報告者
ブタ肝臓	100	8	8.0	C ₁ 3、C ₂ 5	石川県内と畜場で採取	吉村ら(1987)
ブタ肉	77	2	2.6	E2	埼玉県内と畜場で採取	首藤ら(1989)
ブタ盲腸内容物	30	0	0	—	埼玉県内と畜場で採取	
牛腸内容物	50	0	0	—	大阪市食肉処理場	大賀ら(1993)
環境対象材料 (堆積物等)	30	0	0	—		

表2-11 食用カエルからのボツリヌス菌の検出状況

採取場所	供試件数	検出数	検出率(%)	検出毒素型(件数)	陽性検体の由来	報告者
利根川 (茨城県、千葉県)	118	26	22.0	C22、D4	東京都内魚市	斉藤ら(1979)
中川(埼玉県)	82	10	12.2	C10	東京都内魚市	
相模川(神奈川県)	10	3	30.0	C3	東京都内魚市	

※表2-8～表2-11:

食品中のボツリヌス菌汚染実態調査結果(滋賀県衛生科学センター 林賢一氏とりまとめ資料)より引用
今回の文献調査で収集した情報については、「報告者、年」の欄に●で記載

表2-12 真空包装食品からのボツリヌス菌検出結果

検体分類	供試検体	検体数 内訳	検体 総数	クロストリジア計測値 (cells/g)			C.botulinum 検出数	報告者・ 報告年
				<10 ¹	10 ¹ ～<10 ²	10 ² ～<10 ³		
食肉加工品 (肉の割合50%以上) 63℃C30min殺菌後包装 Aw >0.87	ビーフハム	10	65	62	3	0	0	●島田 ら、1989 年
	ポークソーセージ	10						
	プレスハム	5						
	ウィンナーソーセージ	5						
	チョップドハム	10						
	ローストハム	10						
	ベーコン	10						
	ローストポーク	5						
食肉加工品 包装後63℃C30min殺菌	惣菜(肉及び前菜)	10	30	29	1	0	0	
	ボロニアソーセージ	5						
	ローストポーク	10						
	Sanda soysauce	5						
魚介類加工品 (魚の割合30%以上) 未殺菌 Aw >0.87	スモークサーモン	10	10	10	0	0	0	
魚介類加工品 (魚の割合30%以上) 包装後80℃C20min殺菌	かまぼこ	5	10	10	0	0	0	
	アユ甘露煮	5						
魚介類加工品 (魚の割合30%以上) 63℃C30分間殺菌	魚の煮付け	5	5	5	0	0	0	
魚介類加工品 (魚の割合30%以上) 63℃C30分間殺菌後包装 Aw >0.87	鰻蒲焼	5	5	0	0	5	0	
上記以外の分類	松茸醤油煮	5	15	15	0	0	0	
	しいたけ	5						
	ドライソーセージ	5						

表2-13 容器包装詰低酸性食品中のボツリヌス菌汚染実態調査結果

供試検体	供試件数	検出数	検出率 (%)	検出毒素 型(件数)	クロストリジア計 測 値(CFU/g)	供試品の由来	報告者
竹の子土佐煮	15	0	0		1未満	市販品	林ら
えのき茸	15	0	0		1未満	市販品	
なめ茸	85	0	0		1未満	市販品	
平天	3	0	0		0~2	市販品	堀川ら
味付け玉子	3	0	0		0	市販品	
塩味なんこつ	3	0	0		0	市販品	
おでん	3	0	0		0	市販品	
こんにやくの薫製	3	0	0		0	市販品	
金時豆煮豆	30	0	0		1未満	市販品	浅尾ら
丹波黒豆煮豆	30	0	0		1未満	市販品	
ぎんなん水煮	50	0	0		1未満	市販品	甲斐ら
しいたけのり佃煮	3	0	0		1未満	市販品	
のり佃煮	3	0	0		1未満	市販品	
天日干したくあん	6	0	0		1未満~1	市販品	
ほうれんそう汁	3	0	0		1未満	市販品	
金時豆	30	0	0		1未満	市販品	
昆布つくだ煮	3	0	0		1未満	市販品	
しいたけ昆布	3	0	0		1未満	市販品	
いわし甘露煮	15	0	0		1未満	市販品	
牛タンくん製	34	0	0		10未満	市販品	
総計	340	0	0				

表2-14 輸入容器包装詰低酸性食品中のボツリヌス菌汚染実態調査結果

供試検体	供試件数	検出数	検出率 (%)	検出毒素 型(件数)	クロストリジア計 測 (CFU/g)	供試品の由来	報告者
魚加工品	21	0	0		1未満~4.0×10 ⁵	中国7、韓国7、タイ3、モロッコ2、インド1、スペイン1	甲斐ら
魚類スープ	1	0	0		1未満	中国	
食肉加工食品	9	0	0		1未満	中国5、日本4*	
肉スープ類	10	0	0		1未満	韓国9、パキスタン1	
腐乳	13	0	0		1未満~3.0×10 ⁴	中国8、台湾5	
野菜加工食品	11	0	0		1未満	中国7、韓国1、インド1、タイ2	
貝類加工食品	5	0	0		1未満	韓国	
調味料	7	0	0		1未満~1.3×10 ²	中国3、タイ2、台湾1、トルコ1	
豆類加工食品	3	0	0		1未満	中国2、台湾1	
豆類スープ	1	0	0		1未満	中国	
ザーサイ	3	0	0		1未満~3.0×10 ¹	中国	
粥	4	0	0		1未満	韓国2、台湾1、中国1	
蚕加工食品	2	0	0		1未満	韓国	
総計	90	0	0				

*韓国食材店で購入したもの

表2-15 容器包装詰食品中のボツリヌス菌汚染実態調査結果

供試検体	供試件数	検出数	検出率 (%)	検出毒素 型(件数)	クロストリジア計 測 (CFU/g)	供試品の製造所	報告者
川魚寒露煮	10	0	0		1未満	中国・四国地方取り寄せ	石村ら
きのこ煮物	15	0	0		1未満	中国・四国地方取り寄せ	
栗寒露煮	10	0	0		1未満	中国・四国地方取り寄せ	
きくらげ佃煮	5	0	0		1未満	中国・四国地方取り寄せ	
調理みそ	15	0	0		1未満~1	市販品(広島県)	
濃厚ソース	10	0	0		1未満	市販品(広島市)	
漬物	10	0	0		1未満	市販品(広島市)	
煮豆	10	0	0		1未満	市販品(香川県、広島県)	
生うどん	5	0	0		1未満	市販品(香川県)	
釜飯の素	8	0	0		1未満	市販品(広島市)	
せんじ肉	5	0	0		1未満	市販品(広島市)	
そう菜	3	0	0		1未満	市販品(広島市)	
大豆水煮	5	0	0		1未満	市販品(広島市)	
漬物	60	0	0		1未満~18	市販品	
総計	171	0	0				

※ 表2-13~2-15: 平成14~16年度 厚生労働科学研究 研究報告書より引用

表2-16 野菜エキス中のボツリヌス菌汚染実態調査結果

供試検体	供試件数	検出数	検出率 (%)	検出毒素 型(件数)	クロストリジア計 測値(CFU/g)	供試品の原料原産地	報告者
マッシュルーム	2	0	0		10未満	フランス	林ら
オニオン	13	0	0		10未満～220	日本4、中国9	
メンマ	1	0	0		10未満	中国	
ガーリック	6	0	0		10未満	中国	
ジンジャー	2	0	0		10未満	中国	
キャベツ	5	0	0		10未満	日本2、中国3	
キャロット	7	0	0		10未満～10	日本2、中国5	
ハクサイ	4	0	0		10未満～10	日本1、中国3	
セロリ	2	0	0		10未満	中国2	
ネギ	3	0	0		10未満	日本1、中国2	
サンザシ	1	0	0		10未満	中国	
シイタケ	8	0	0		10未満～1,300	日本4、中国4	
パセリ	1	0	0		10未満	中国	
パンプキン	1	0	0		10未満	日本	
トマト	2	0	0		10未満	チリ	
ゴボウ	1	0	0		10未満	中国	
野菜ブイヨン	1	0	0		10未満	中国	
総計	60	0	0				

表2-17 香辛料中のボツリヌス菌汚染実態調査結果

供試検体	供試件数	検出数	検出率 (%)	検出毒素 型(件数)	クロストリジア計 測値(CFU/g)	供試品の由来	報告者
ブラックペッパー	16	1	6.3	D型菌分離	1未満～4.8×10 ³	マレーシア8、インド7、ブラジル1	浅尾ら 甲斐ら
コリアンダー	8	0	0		1.0×10 ²	モロッコ	
ジンジャー	6	2	40	B型菌、O/D型菌分離	2～20	中国5、インド1	
ホワイトペッパー	6	0	0		8～24	マレーシア2、インドネシア4	
クミン	7	0	0		1	インド2、アルバニア1、イラン4	
ナツメグ	7	0	0		1未満	インドネシア	
パプリカ	3	0	0		1未満	チリ2、スペイン1	
ターメリック	6	0	0		1	インド5、不明1	
タイム	8	0	0		4	モロッコ	
クローブ	7	0	0		2	タンザニア2、マダガスカル5	
カルダモン	2	0	0		6	インド	
オールスパイス	7	0	0		46	ジャマイカ6、メキシコ1	
フエンネル	2	0	0		3	中国	
唐辛子	2	0	0		1未満	中国	
メース	3	0	0		4	インドネシア	
シナモン	5	0	0		5	ベトナム2、中国3	
オレガノ	3	0	0		8	トルコ	
セロリ	3	0	0			インド	
フェヌグreek	6	1	16.7	D型菌分離		インド	
ローレル	7	0	0			トルコ	
ローズマリー	2	0	0			トルコ1、アルバニア1	
レッドベルペッパー	1	0	0		2	チリ	浅尾ら
パセリ	1	0	0		1未満	アメリカ	
バジル	4	0	0		2～3.4×10 ²	エジプト2、アメリカ1、不明1	
ガーリック	3	0	0		1	アメリカ2、中国1	
オニオン	2	0	0		1～2	アメリカ	
マスタード	1	0	0		4	カナダ	
セージ	1	0	0			トルコ	
桂皮	3	1	33.3	F型菌分離		中国	甲斐ら
セロリシード	1	0	0			インド	
ガラंगアル	1	0	0			タイ	
キャラウェイ	1	0	0			オランダ	
スターアニス	1	0	0			中国	
セージ	1	0	0			トルコ	
陳皮	1	0	0			中国	
ヤラピノ	1	0	0			アメリカ	
総計	139	5	3.6				

*クロストリジアについては、個別データが出ているもののみ記載

※ 表2-16～2-17 平成14～16年度 厚生労働科学研究 研究報告書より引用

表2-18 貝類加工食品中のボツリヌス菌接種試験結果

供試検体	汚染実態					接種試験			報告者
	供試件数	検出数	検出率 (%)	検出毒素型(件数)	クロストリジア計測値 (CFU/g)	培養日数	菌の増殖	産生毒素型	
あさり生姜	6	0	0		10未満	4	+	A	林ら
ほたて塩焼	6	0	0		10未満	12~61	+	A,B	堀川ら
つぶのやわらか煮	6	0	0		10未満	5	+	A,B	小崎ら
帆立時雨煮*	6	0	0		10未満	4~5	+	A	武士

*D区分の開封非接種保存試験の結果、ボツリヌス(B型)が検出

表2-19 魚加工食品中のボツリヌス菌接種試験結果

供試検体	汚染実態					接種試験			報告者
	供試件数	検出数	検出率 (%)	検出毒素型(件数)	クロストリジア計測値 (CFU/g)	培養日数	菌の増殖	産生毒素型	
サバの照り焼き	6	0	0		10未満	14	+	A,B	浅尾ら
さばの塩焼き	6	0	0		10未満	10~22	+	A	甲斐ら
魚照焼	6	0	0		10未満	10~11	+	A,B	石村ら
飛魚のやき**	3	0	0		10未満	90	-	-	武士
サバのみそ煮	6	0	0		10未満	14	+	A,B	田村

**容器包装が一部破損した1検体でA, B型毒素産生確認

表2-20 肉加工食品中のボツリヌス菌接種試験結果

供試検体	汚染実態					接種試験			報告者
	供試件数	検出数	検出率 (%)	検出毒素型(件数)	クロストリジア計測値 (CFU/g)	培養日数	菌の増殖	産生毒素型	
牛タンくん製	6	0	0		10未満	26~30	-	A	甲斐ら
豚生煮	6	0	0		10未満	26~30	-	A	
馬刺しくん製*	6	1	16.7	A,B	10未満~30	28	+	A,B	武士

*D区分の開封非接種保存試験の結果、ボツリヌス菌(B型)が検出

表2-21 野菜加工食品中のボツリヌス菌接種試験結果

供試検体	汚染実態					接種試験			報告者
	供試件数	検出数	検出率 (%)	検出毒素型(件数)	クロストリジア計測値 (CFU/g)	培養日数	菌の増殖	産生毒素型	
きんぴら大根	6	0	0		10未満	3~4	+	A,B	堀川ら
筑前煮	6	0	0		10未満	5~10	+	A,B	
きのこの具	6	0	0		10未満	90	-	-	浅尾ら
ザーサイ	6	0	0		10未満	90	-	-	石村ら
きゅうり漬物	6	0	0		10未満	90	-	-	
たたきごぼう	6	0	0		10未満	94	+	A,B	小崎ら

表2-22 その他加工食品中のボツリヌス菌接種試験結果

供試検体	汚染実態					接種試験			報告者
	供試件数	検出数	検出率 (%)	検出毒素型(件数)	クロストリジア計測値 (CFU/g)	培養日数	菌の増殖	産生毒素型	
豆腐のスクランブル	6	0	0		10未満	4	+	A,B	林ら
肉じゃが	6	0	0		10未満	4	+	A,B	
豚汁の具	6	0	0		10未満	5~13	+	A,B	浅尾ら
甘栗	6	0	0		10未満	86	-	-	甲斐ら
汁の具	6	0	0		10未満	24~63	+	A	石村ら
妙めの素	6	0	0		10未満	11~20	+	A,B	
日本そば	6	0	0		10未満	64	-	-	中野ら
白花生	6	0	0		300以下	49	+	A,B	
こんにゃく白和え	6	0	0		300以下	26	+	A	牧野
いそ煮	6	0	0		10未満	90	-	-	
酢豚	3	0	0		10未満	20	+	A,B	武士
鶏肉のごぼう	6	0	0		10未満	75	+	A	田村

表2-23 菓子類中のボツリヌス菌接種試験結果

供試検体	汚染実態					接種試験			報告者
	供試件数	検出数	検出率 (%)	検出毒素型(件数)	クロストリジア計測値 (CFU/g)	培養日数	菌の増殖	産生毒素型	
ういろう白	6	0	0		10未満	45	-	-	堀川ら
くず餅	6	0	0		10未満	30	-	-	
蒸し金つば	6	0	0		10未満	35	-	-	浅尾ら
蒸かし黒豆	6	0	0		10未満	26~34	+	A,B	
切り餅	6	0	0		10未満	68	-	-	石村ら
コーヒーゼリー	6	0	0		10未満	75	-	-	
カスタードプディング	6	0	0		10未満	5~12	+	A,B	中野ら

※ 表2-18~2-23 : 平成14~16年度厚生労働科学研究 研究報告書から引用

表3-1 我が国におけるボツリヌス菌による食中毒の発生状況

年次	件数	患者数	摂食者数	事件毎患者数	死亡者数	毒素型	原因食品	報告者・報告年
昭和26年			24	14	4	E型	鯨いずし(北海道岩内郡)	● 三田村ら、1968年 及び● 飯田ら、1964年
昭和27年			8	4	0	E型	カレイいずし(北海道紋別郡)	
			7	5	2	E型	鯨およびウグイのいずし (北海道網走郡)	
昭和28年			12	5	1	E型	カレイいずし(北海道常呂郡)	
昭和29年			7	5	1	E型	カレイいずし(北海道網走市)	
			3	2	1	E型	ハタハタイいずし(北海道白糠郡)	● 大友ら、1992年 ● 三田村ら、1968年 及び● 飯田ら、1964年
昭和30年			12	7	3	E型	サンマイいずし(青森市)	
			2	2	1	E型	マスすじこ(北海道北見市)	
			7	5	1	E型	サバいずし(北海道小樽市)	
			32	11	2	E型	鮭いずし(北海道厚田郡)	
			4	3	3	E型	サンマイいずし(北海道亀田郡)	● 大友ら、1992年 ● 三田村ら、1968年 及び● 飯田ら、1964年
昭和31年			6	4	3	E型	アジいずし(青森県下北郡脇野沢村)	
			2	1	0	E型	カレイかゆずし(青森市)	
			4	2	1	E型	ハタハタずし(青森県上北郡東北町)	
			16	12	3	E型	ヤマベいずし(北海道釧路市)	
			33	11	4	E型	ハタハタイいずし(北海道亀田郡)	● 三田村ら、1968年 及び● 飯田ら、1964年
			18	5	2	E型	カレイいずし(北海道稚内市)	
昭和32年			7	4	0	E型	ハタハタイいずし(北海道野付郡)	
			7	5	4	E型	カレイいずし(北海道稚内市)	
			20	1	1	E型	カレイいずし(北海道北見群)	
			60	35	9	E型	ハタハタイいずし(北海道増毛郡)	● 大友ら、1992年 ● 三田村ら、1968年 及び● 飯田ら、1964年
昭和34年			13	4	0	E型	ハタハタ及びカレイいずし (北海道様似郡)	
昭和35年			7	4	0	E型	ハタハタイいずし(北海道札幌市)	
			3	3	0	E型	イワシいずし(かゆこずし) (北海道山越郡)	
昭和36年			4	1	0	E型	タラいずし(北海道様似郡)	
			7	3	0	E型	すけそのいずし(北海道爾志郡)	● 大友ら、1992年 ● 三田村ら、1968年 及び● 飯田ら、1964年
			11	9	1	E型	カレイいずし(北海道浜益郡)	
昭和37年			110	55	1	E型	鯨切り込み(北海道天塩郡)	
			3	3	0	E型	カレイ切り込み(北海道様似郡)	
			13	3	1	E型	サバいずし(北海道苫小牧市)	
			8	5	0	E型	あぶらこのいずし(北海道幌泉郡)	● 大友ら、1992年 ● 三田村ら、1968年 及び● 飯田ら、1964年
			5	1	0	不明	カレイのいずし(北海道様似町)	
			8	2	0	E型	ハタハタイいずし(北海道雨竜郡)	
昭和38年			2	1	0	不明	ハタハタイいずし(北海道歌志内市)	
			1	1	0	不明	ハタハタイいずし(北海道浦河郡)	
			5	1	0	不明	ホッケいずし(北海道寿都郡)	● 大友ら、1992年 ● 三田村ら、1968年 及び● 飯田ら、1964年
昭和39年			5	2	0	不明	オオナゴの切り込み(北海道余市郡)	
昭和40年			2	2	1	不明	カレイ切り込み(北海道山越郡)	
昭和42年			4	3	1	E型	ヒメマスいずし (青森県上北郡十和田湖町)	
昭和42年			8	2	0	E型	ハタハタイいずし(北海道広尾郡)	● 大友ら、1992年 ● 三田村ら、1968年 及び● 飯田ら、1964年
昭和43年			3	3	1	E型	ホッケの切り込み(北海道上磯郡)	
昭和43年			5	5	1	E型	シマダイのいずし(北海道山越郡)	
昭和43年			11	4	0	E型	カレイのいずし(北海道様似郡)	
昭和43年			2	1	1	E型	ハタハタイのいずし(北海道小樽市)	
昭和44年			3	1	0	E型	アジいずし(青森市)	● 大友ら、1992年 ● 三田村ら、1972年 -1
昭和44年	1		70	21	3	B型	輸入キャビア(宮崎県)	
昭和44年			6	4	2	E型	カジカのいずし(北海道石狩郡)	
昭和45年			1	1	1	E型	ハタハタイのいずし(北海道旭川市)	
昭和45年			11	6	0	E型	アブラガレイのいずし(北海道幌泉郡)	
昭和45年			4	3	2	E型	サバ水煮缶詰 (青森県南津軽郡田舎館村)	● 大友ら、1992年 -2

表3-1 我が国におけるボツリヌス菌による食中毒の発生状況

年次	件数	患者数	摂食者数	事件毎患者数	死亡者数	毒素型	原因食品	報告者・報告年
昭和46年			2	2	0	E型	ヤマベのいずし(北海道札幌市)	● 三田村ら、1972年
昭和46年				4	0	E型	サメガレイのいずし(北海道様似郡)	
昭和48年			9	5	0	E型	かれい、カジカのいずし(北海道浜益郡)	● 三田村ら、1974年
昭和48年			14	14	3	不明	マスいずし(北海道幌泉郡)	
昭和50年			3	1	0	E型	イワシいずし(青森県上北郡野辺地町)	● 大友ら、1992年
昭和51年			4	3	0	E型	イワナいずし(青森市)	
昭和51年					1	A型	(東京都)	● 駒井ら、1977年
昭和52年			2	1	0	E型	イワシいずし(青森県上北郡野辺地町)	● 大友ら、1992年
				1	1	不明	マスいずし(北海道)	● 小熊ら、1999年
				1		不明	ハタハタいずし(北海道)	
				1		不明	アユいずし(福島県)	
				2	1	不明	アユいずし(福島県)	
昭和53年			4	1	0	E型	シイラいずし(青森市)	● 大友ら、1992年
昭和53年			12	2	0	E型	カレイいずし(青森県東津軽郡平内町)	
昭和53年			2	2	0	E型	カレイいずし(青森県上北郡野辺地町)	
昭和53年			1	1	0	E型	イワシいずし(青森県上北郡野辺地町)	
昭和55年			2	1	0	E型	タナゴいずし(青森県上北郡六ヶ所村)	
昭和56年				2		E型	アユいずし(福島県)	● 小熊ら、1999年
昭和57年			2	2	0	E型	イワシいずし(青森市)	● 大友ら、1992年
				4	2	E型	サケいずし	● 小熊ら、1999年
昭和58年	1	1	4	1	0	E型	サメガレイのきりこみ 家庭(北海道)	審議会資料より
	1	1	4	1	0	不明	ホッケいずし(北海道)	● 武士ら、1984年
昭和59年	4	44		6	0	E型	ハタハタとサケのいずし 家庭(北海道)	以下、審議会資料 (報告者・報告年の記載なし)
				1	0	E型	イワシのいずし 家庭(青森県)	
				1	0	B型	不明 家庭(栃木県)	
				36	11	A型	辛子蓮根(熊本県)	
昭和60年	1	1		1	1	E型	イワシのいずし 家庭(北海道)	
昭和61年	0	0		0	0			
昭和62年	0	0		0	0			
昭和63年	2	4		1	0	A型	不明(岡山県)	
				3	0	不明	自家製サケの調味乾燥品 家庭(札幌市)	
平成元年	3	6		1	0	E型	ニシンのいずし 家庭(北海道)	
				2	0	E型	カレイのいずし 家庭(北海道)	
				3	0	E型	自家製ハス寿司 家庭(滋賀県)	
平成2年	0	0		0	0			
平成3年	3	3		1	0	E型	ウグイのいずし 家庭(青森県)	
				1	0	E型	鮎のいずし 家庭(青森県)	
				1	0	A型	不明(広島市)	
平成4年	0	0		0	0			
平成5年	2	5		1	0	不明	不明(大阪府)	
				4	0	A型	缶詰の里芋(秋田県)	
平成6年	0	0		0	0			
平成7年	3	10		6	0	E型	自家製鮭いずし 家庭(北海道)	
				1	0	E型	コハダのいずし 家庭(青森県)	
				3	0	E型	ウグイのいずし 家庭(青森県)	
平成8年	1	1		1	0	A型	不明(千葉県)	
平成9年	2	4		3	0	E型	ハヤのいずし 家庭(福島県)	
				1	0	E型	イワナのいずし 家庭(福島県)	
平成10年	1	18		18	0	B型	グリーンオリーブ(東京都)	
平成11年	3	3		1	0	A型	不明(東京都)	
				1	0	A型	ハヤシライスの具(千葉県)	
				1	0	A型	不明(大阪市)	
平成12年 ～17年	0	0		0	0			
平成18年	1	1		1	0	A型	井戸水 家庭(宮城県)	
平成19年	1	1		1	0	E型	自家製アユのいずし 家庭(岩手県)	

※ 表3-1: 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会食品規格部会(平成19年6月26日開催)配布 資料3-7より引用
 今回の文献調査で収集した情報については、「報告者・報告年」の欄に●をつけて記載

表3-2 我が国におけるボツリヌス中毒の原因食品(1951-1984)

都道府県	事例数	いずし	切り込み	すじこ	魚缶詰	キャビア	辛子 蓮根	不明	報告者 ・報告年
北海道	52	44	7	1	0	0	0	0	● 阪口 1985年
青森	18	17	0	0	1	0	0	0	
秋田	14	14	0	0	0	0	0	0	
岩手	2	2	0	0	0	0	0	0	
山形	1	0	0	0	1	0	0	0	
福島	3	3	0	0	0	0	0	0	
栃木	1	0	0	0	0	0	0	1	
東京	1	0	0	0	0	0	0	1	
滋賀	1	1	0	0	0	0	0	0	
熊本 ※1	1	0	0	0	0	0	1	0	
宮崎 ※2	1	0	0	0	0	1	0	0	
計	95	81	7	1	2	1	1	2	

※1 患者は1都1府12県に発生

※2 毒素B型

表3-3 中国におけるボツリヌス中毒の原因食品

報告者、報告年	● 豊田1990年、(黄)		● 阪口、1985年(夏ら、1982年)	
原因食品	中国		新疆ウイグル自治区1982年	
	患者数	%	患者数	%
発酵豆製品	1263	62.6	793	81.8
発酵豆腐	738	36.6	340	35.1
豆味噌	296	14.7	288	29.7
浜納豆	133	6.6	130	13.4
落花生缶詰	47	2.3		
隠元豆腐	19	0.9	19	2.0
隠元豆	10	0.5	4	0.4
豆腐粕	7	0.3	3	0.3
小豆豆腐	4	0.2	4	0.4
豆粉味噌	4	0.2		
豌豆味噌	2	0.1	2	0.2
隠元味噌	2	0.1	2	0.2
ソラ豆味噌	1	0.1	1	0.1
発酵粉製品	186	9.2	142	14.6
調製粉	95	4.7	95	9.8
粉味噌	61	3	35	3.6
煎餅	17	0.8		
餅	5	0.2		
玉蜀黍味噌	2	0.1	2	0.2
甘味噌	1	0.1		
麦麴醬			5	0.5
甜面醬			1	0.1
黄豆面醬			4	0.4
動物性食品	561	27.8	29	3.0
干牛肉	272	13.5	1	0.1
病死畜肉	107	5.3	1	0.1
豚肉缶詰	77	3.8		
干羊肉	35	1.7	2	0.2
タルバカン	16	0.8		
腐敗羊頭肉	7	0.3	7	0.7
豚血豆腐	6	0.3		
猪血筋	5	0.2		
腐敗鶏卵	5	0.2	2	0.2
魚缶詰	5	0.2		
魚酢漬	4	0.2		
塩漬腸	4	0.2		
塩漬肉(腊肉)	4	0.2	4	0.4
塩漬肉(腌肉)	2	0.1	2	0.2
腐敗豚肉	3	0.1	2	0.2
干馬肉	2	0.1	2	0.2
焼牛肉	2	0.1	2	0.2
羊血腸	2	0.1		
塩蔵魚	1	0.1	1	0.1
腐敗魚	1	0.1	1	0.1
腐敗羊	1	0.1	1	0.1
豚肉			1	0.1
その他	6	0.3	6	0.6
腐敗馬鈴薯	2	0.1	2	0.2
腐敗もやし	2	0.1	2	0.2
塩漬隠元	1	0.1	1	0.1
焼玉蜀黍	1	0.1	1	0.1
合計	2016	100	970	100.0

表3-4 米国におけるボツリヌス中毒の原因食品(1899-1977年)

食品	事例数							報告者・報告年
	A	B	E	F	A+B	不明	計	
野菜	115	31	1	0	2	2	151	● 阪口、1985 (CDC(1979))
魚類	11	4	25	0	0	1	41	
果物	22	7	0	0	0	0	29	
ソース	17	5	0	0	0	1	23	
牛肉	6	1	0	1	0	0	8	
乳製品	3	2	0	0	0	0	5	
豚肉	2	1	0	0	0	0	3	
鶏肉	2	2	0	0	0	0	4	
その他	8	3	3	0	0	0	14	
不明	9	3	1	0	0	6	19	
合計	195	59	30	1	2	10	297	

表3-5 フランスにおけるボツリヌス中毒の原因食品(2003～2006年)

原因食品	件数	患者数	毒素型	報告年・報告者
自家製又は手作りハム	11		B	● 国立衛研食品安全情報、2007.8.1
自家製豚肉加工製品	4		B	
市販ソーセージ	1		B	
その他	40			
計	56	96		

表3-6 諸外国のボツリヌス食中毒発生状況

年次	国・地域	件数	患者数	死亡者数	毒素型	原因食品	報告者・報告年
1992	中国	6			E	発酵豆ペースト等	● Xiaoqi Meng ら, 1997
2006.3	タイ	1	163		A	タケノコ缶詰	● 国立衛研食品安全情報 2006.04.26
2003.11	ウクライナ	1	6			自家製コーン缶詰	● 国立衛研食品安全情報 2003.11.26
2003	ウクライナ	1	13			乾燥魚、マッシュルーム缶詰	● 国立衛研食品安全情報 2003.11.26
2004.9	ウクライナ	1	6			乾燥魚	● 国立衛研食品安全情報 2004.11.10
2006.9	ウクライナ	1	3			加工魚製品	● 国立衛研食品安全情報 2006.10.11
2004.11	キルギスタン	1	5	1		自家製缶詰ナス	● 国立衛研食品安全情報 2004.12.08
2005.4	キルギスタン	1	6			自家製保存食サラダ	● 国立衛研食品安全情報 2005.4.13
2004.5	ロシア	1	4	1		乾燥魚	● 国立衛研食品安全情報 2004.06.09
2004.8	ロシア	1	21	2		魚薫製(オムリ)	● 国立衛研食品安全情報 2004.09.01 および● 同 2004.09.15
2005.2	ロシア	1	16			キュウリ缶詰	● 国立衛研食品安全情報 2005.03.02
2005.7	ロシア	1	15	2		缶詰	● 国立衛研食品安全情報 2005.07.20
2006.9	ロシア	1	1			缶詰マッシュルーム	● 国立衛研食品安全情報 2006.09.27
2006.9	ロシア	1	1	1		缶詰煮込み肉	● 国立衛研食品安全情報 2006.09.27
2006.9	ロシア	1	5			加工魚類	● 国立衛研食品安全情報 2006.09.27
2007.1	ロシア	1	6			缶詰	● 国立衛研食品安全情報 2007.01.17
1958	デンマーク	1	4	1	F	レバーペースト	● K.H.Yang ら, 1975 及び ● C.E.Dolman ら, 年不明
2003.1	ドイツ		3		サブタイプE	淡水魚塩漬け乾燥品	● 国立衛研食品安全情報 2004.01.21
2003	ノルウェー	2	6			rakfisk (発酵鱒料理)	● 国立衛研食品安全情報 2004.01.21
2003	イングランド	1	1	1	B	自家製豚肉料理 (ポーランドから持参)	● 国立衛研食品安全情報 2006.10.11
2005	イングランド	1	1		B	自家製豚肉料理 (ポーランドから持参)	● 国立衛研食品安全情報 2006.10.11
2006.10	イングランド	1	1			市販ヒヨコマメのペースト	● 国立衛研食品安全情報 2006.10.11
2003.8	フランス	1	4		B	ソーセージ (牛肉と鶏肉)	● 国立衛研食品安全情報 2003.10.01
2006.7	フィンランド	1	2		E	真空パック入り温薫 コクチマス	● 国立衛研食品安全情報 2006.08.02 及び ● 同 2006.7.19
2006.10	アイルランド	1	1		A/B	自家製豚肉料理 (ポーランドから持参)	● 国立衛研食品安全情報 2006.10.11
2006.7	オーストリア		5			バーベキュー豚肉 (未確定)	● 国立衛研食品安全情報 2006.12.20
2007.1	スペイン	1	2			アーティチョーク缶詰	● 国立衛研食品安全情報 2007.01.17

表3-6 諸外国のボツリヌス食中毒発生状況

年次	国・地域	件数	患者数	死亡者数	毒素型	原因食品	報告者・報告年
2005.07	ケニア	1	39	4		発酵乳	● 国立衛研食品安全情報 2005.07.20
1947 -1986	アメリカ アラスカ		3	0		ビーバー尾(プラスチック容器)	● Nathan Shaffer ら, 1990
			3	2	A	ビーバー尾(プラスチック容器)	
			1	0	B	ビーバー尾(木製容器)	
			1	0	E	アザラシアシヒレ(木製容器)	
			8	0	E	魚の頭(木製容器)	
			7	0	B	ビーバー尾(木製容器)	
1966	カリフォルニア		5	0	F	自家製ジャーキー	● T.F.Midura ら, 1972
1970.6	カリフォルニア		2	1	A	瓶詰めオリーブ(自家製)	● 飯田、1972
1970.6	コロラド		1	0	A	瓶詰めトウガラシ(自家製)	
1971.7	アラスカ		2	0	E	燻製White Fish	
1971.8	フィラデルフィア		3	1	B	瓶詰めトウガラシ(自家製)	
1971.9	カリフォルニア		7	1	A	瓶詰めトウガラシソース(自家製)	
1971.6			2	1	A	市販缶詰又は瓶詰めピシソワーズ	● 阪口、1977
1973.5			8	0	B	市販缶詰又は瓶詰めペッパー	
1973.7			1	0	B	市販缶詰又は瓶詰めマッシュルーム	
1974.11			2	1	A	市販缶詰又は瓶詰めビーフシチュー	
1976.4			4			市販缶詰又は瓶詰めチェリー・ペッパー	
1982.1	アリゾナ		3	2	A	缶詰チリソース(自家製)	● 阪口、1985(CDC,1983)
1982.2	ウエストバージニア		1	0	B	缶詰グリーンビーン(自家製)	
	カリフォルニア		2	1	A	マッシュルーム(市販?)	
	カリフォルニア		1	0	A	缶詰ビーンズ(自家製)	
1982.4	ニューヨーク		1	0	B	不明	
1982.5	オレゴン		3	0	A	缶詰アスパラガス(自家製)	
	ワシントン		1	0	A	缶詰鮭(自家製)	
1982.6	ワシントン		1	0	A	缶詰アスパラガス(自家製)	
	カリフォルニア		2	0	A	缶詰ペッパー(自家製)	
	ユタ		1	1	A	不明	

表3-6 諸外国のボツリヌス食中毒発生状況

年次	国・地域	件数	患者数	死亡者数	毒素型	原因食品	報告者・報告年
1982.7	コロラド		1	0	A	缶詰トマト(市販)	
	コロラド		1	0	A	缶詰ナスビ(自家製)	
	ワシントン		1	0	B	缶詰グリーンビーン(自家製)	
1982.8	カリフォルニア		1	0	A	牛肉パイ(市販)	
	アラスカ		2	0	A	発酵魚卵	
	ノースダコタ		1	1	A	不明	
1982.10	ウィスコンシン		1	0	A	缶詰ズッチニー(自家製)	
1982.11	カリフォルニア		4	0	A	缶詰スイスチャード(自家製)	
	ワイオミング		1	0	A	缶詰グリーンビーン(自家製)	
	マサチューセッツ		1	0	B	缶詰オードブル(自家製)	
1982.12	ワシントン		1	0	A	缶詰アスパラガス(自家製)	
1989.2	ニューヨーク		3	0		garlic-in-oil(市販)	● Dale L. Morse ら, 1990
2003.4	ニューヨーク※1	1	-	-	-	内蔵付加工魚肉	● 国立衛研食品安全情報 2003.04.17
2004.1	ユタ		2	2		自家製缶詰	● 国立衛研食品安全情報 2004.01.21
2004.2	ニュージャージー※2	1	-	-	-	ブリーチーズ缶詰、カマンベールチーズ缶詰	● 国立衛研食品安全情報 2004.03.03
2006.9	ジョージア及びフロリダ		4	0	A	市販ニンジンジュース	● 国立衛研食品安全情報 2006.10.11
2006.12	カリフォルニア		2		A	自家製発酵豆腐	● 国立衛研食品安全情報 2007.2.14
2007.7	インディアナ及びテキサス		4	0	A	市販チリソース	● 国立衛研食品安全情報 2007.8.1
2007.8	ウィスコンシン※1	1	-	-	-	グリーンビーンズ缶詰	● 国立衛研食品安全情報 2007.8.15
2007.8	ニュージャージー※2	1	-	-	-	燻製イワシ	● 国立衛研食品安全情報 2007.09.12
1919-1973	カナダ	25	75(エスキモー)	41	A(1)、E(11)、不明13	海棲動物、魚類	● 阪口、1985(Dolman,1974)
		19	47(インディアン)	14	B(2)、E(15)、不明(2)	イクラ	
		4	7(白人)	5	E(4)	魚類	
		7	34	18	A(6)、不明(1)	野菜	
		7	18	5	B(3)、不明(4)	雑	

表3-6 諸外国のボツリヌス食中毒発生状況

年次	国・地域	件数	患者数	死亡者数	毒素型	原因食品	報告者・報告年
1954	カナダ		3	1	E	イクラ”チーズ”	● C.E..Dolman ら, 1961
1956	カナダ		8	6	E	未調理アザラシ足ひれ	
1957	カナダ		3	3	E	未調理イクラ	
1958	カナダ		1	1	B	未調理イクラ	
1960	カナダ		1	0	E	塩蔵オランダ産ニンシ	
1960	カナダ		4	2	不明	未調理アザラシ足ひれ	
1960	カナダ		1	1	A	アザラシ肝臓	
1960	カナダ		1	1	不明	乾燥アザラシ肉	
1960	カナダ		1	0	不明	乾燥アザラシ肉	
1960	カナダ		1	0	不明	未調理アザラシ足ひれ	
1985	カナダ	36			B	garlic-in-oil	● Dale L. Morse ら, 1990
2003.4	カナダ ※2	1	-	-	-	Peeled Garlic in Water	● 国立衛研食品安全情報 2003.05.14
2003.6	カナダ ※2	1	-	-	-	オールドファッショ ン・アヒルのコンフィ	● 国立衛研食品安全情報 2003.06.12
2004.11	カナダ ※2	1	-	-	-	柑橘類入りディッピ ングオイル	● 国立衛研食品安全情報 2004.12.08
2005.1	カナダ ※2	1	-	-	-	輸入タケノコ(真空 パック)	● 国立衛研食品安全情報 2005.01.19
2005.3	カナダ ※2	1	-	-	-	中国産シイタケ(真 空パック)	● 国立衛研食品安全情報 2005.03.16
2005.3	カナダ ※2	1	-	-	-	オイル入りマッシュ ルーム	● 国立衛研食品安全情報 2005.03.30
2005.4	カナダ ※2	1	-	-	-	ベビーフード	● 国立衛研食品安全情報 2005.04.13
2005.6	カナダ ※2	1	-	-	-	シリア産ナス	● 国立衛研食品安全情報 2005.06.22
2005.6	カナダ ※2	1	-	-	-	スモークサーモン スプレッド	● 国立衛研食品安全情報 2005.07.06
2005.7	カナダ ※2	1	-	-	-	チーズ	● 国立衛研食品安全情報 2005.08.03
2005.7	カナダ ※2	1	-	-	-	食肉製品缶詰	● 国立衛研食品安全情報 2005.08.03
2006.1	カナダ(トロント)		2	0		市販ニンジンジュ ース	● 国立衛研食品安全情報 2006.10.11

※1 警告

※2 製品回収